
豊島区基本計画策定のための 在勤者・来街者調査 報告書

(速報版：6/1)

平成 27 年 6 月

豊 島 区

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計及び調査内容	1
(1) 在勤者調査	1
(2) 来街者調査	1
3. 報告書を見る際の注意事項	1
II. 在勤者調査結果	3
1. 回答者の基本属性	3
(1) 性別、年齢	3
(2) 現在の居住地と住んだことのある自治体	4
(3) 世帯構成	5
(4) 結婚の有無	5
(5) 子どもの有無	6
(6) 職 業	6
(7) 勤務先の従業員数	7
(8) 勤務先の業種	7
(9) 自宅から勤務場所への主な交通手段	8
(10) 自宅から勤務場所への通勤時間	8
(11) 勤務先の町名	9
2. 豊島区の印象	10
(1) 豊島区への愛着	10
(2) 現在の豊島区のイメージ	10
(3) 望ましい将来（おおよそ10年後）の豊島区の「イメージ」	11
(4) 現在と将来のイメージのギャップ	12
(5) 豊島区の良いところ	13
(6) 豊島区の改善すべきところ	14
3. 豊島区内での普段の行動	15
(1) 仕事の前後に、豊島区内の施設等に立ち寄ることの有無と主な用事	15
(2) 仕事以外で豊島区を訪れることの有無と主な用事	16
(3) 最近1年間における、区施設の利用状況	17
4. 豊島区での居住	18
(1) 居住意向の有無とその理由	18
5. 豊島区内での地域との関わり	22
(1) 勤務地域（豊島区）での地域貢献活動への興味・関心の有無と分野	22
(2) 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策	23
6. これからの豊島区のまちづくり	24
(1) 豊島区の施策の認知度	24
(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり	24
(3) 首都直下地震に備えたまちづくり	25
III. 来街者調査結果	26
1. 回答者の基本属性	26
(1) 性別、年齢	26
(2) 現在の居住地と住んだことのある自治体	27

(3) 世帯構成	28
(4) 結婚の有無	28
(5) 子どもの有無	29
(6) 職 業	29
(7) 豊島区への訪問状況	30
(8) 豊島区を訪れる際の主な交通手段	30
(9) 自宅から豊島区（主に訪れる場所）までの所要時間	31
2. 豊島区の印象	32
(1) 豊島区への親しみ	32
(2) 現在の豊島区のイメージ	32
(3) 望ましい将来（おおよそ 10 年後）の豊島区の「イメージ」	33
(4) 現在と将来のイメージのギャップ	34
(5) 豊島区の良いところ	35
(6) 豊島区の改善すべきところ	36
3. 豊島区に訪問時の行動	37
(1) 主な用事	37
(2) 訪問時における同伴者	38
(3) 豊島区での滞在時間	39
(4) 区内で充実してほしい施設やサービス	39
4. 豊島区での居住	40
(1) 居住意向の有無とその理由	40
5. これからの豊島区のまちづくり	44
(1) 豊島区の施策の認知度	44
(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり	44
(3) 首都直下地震に備えたまちづくり	45
IV 比較分析	46
1. 豊島区の印象	46
(1) 豊島区への愛着	46
(2) 現在の豊島区のイメージ	47
(3) 望ましい将来（おおよそ 10 年後）の豊島区の「イメージ」	48
(4) 現在と将来のイメージのギャップ	49
(5) 豊島区の良いところ	50
(6) 豊島区の改善すべきところ	51
2. 豊島区での居住	52
(1) 居住意向の有無とその理由	52
3. 豊島区内での地域との関わり	56
(1) 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策	56
4. これからの豊島区のまちづくり	57
(1) 豊島区の施策の認知度	57
(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり	58
(3) 首都直下地震に備えたまちづくり	59
V 使用した調査票	60

I. 調査概要

1. 調査の目的

「豊島区基本計画」の計画期間が平成 27 年度をもって終了することから、平成 28 年度以降の 10 年間を期間とする新たな基本計画の策定に向けて、在勤者・来街者の意見・要望を把握し、今後の検討に資する基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の設計及び調査内容

(1) 在勤者調査

①調査設計

- 調査対象：豊島区内に居住経験のない、18 歳以上の豊島区内在勤者
- 標本数：500 人
- 調査方法：WEB 調査会社登録モニターへのインターネット方式によるアンケート調査
- 調査時期：平成 27 年 5 月 15 日（金）～5 月 24 日（日）

②主な調査内容

- 回答者の基本属性について
- 豊島区の印象について
- 豊島区内での普段の行動について
- 豊島区での居住について
- 豊島区内での地域とのかかわりについて
- これからの豊島区のまちづくりについて

(2) 来街者調査

①調査設計

- 調査対象：豊島区内に居住経験のない、18 歳以上の来街経験のある者（最近 2～3 年）
- 標本数：500 人
- 調査方法：WEB 調査会社登録モニターへのインターネット方式によるアンケート調査
- 調査時期：平成 27 年 5 月 15 日（金）～5 月 24 日（日）

②主な調査内容

- 回答者の基本属性について
- 豊島区の印象について
- 豊島区に訪問時の行動について
- 豊島区での居住について
- これからの豊島区のまちづくりについて

3. 報告書を見る際の注意事項

- 図表中の「N」は全回答者数を示し、「n」は回答者を絞った設問における該当する回答者数を示す。
- 回答は百分率で算出している。少数点第 2 位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体の示す数値と一致しないことがある。なお、回答者を絞った設問では、設問該当者

を100%としている。

- 図表中の「－」は当該選択肢を選んだ回答者がいないことを示す。
- 複数選択ができる設問では、当該設問の回答者を基数として比率を算出している。したがって、回答者比率の合計が100%を超えることがある。なお、その場合には、グラフタイトルに「2つまで」「あてはまるものすべて」などと記載している。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中において簡略化した表現を用いている場合がある。

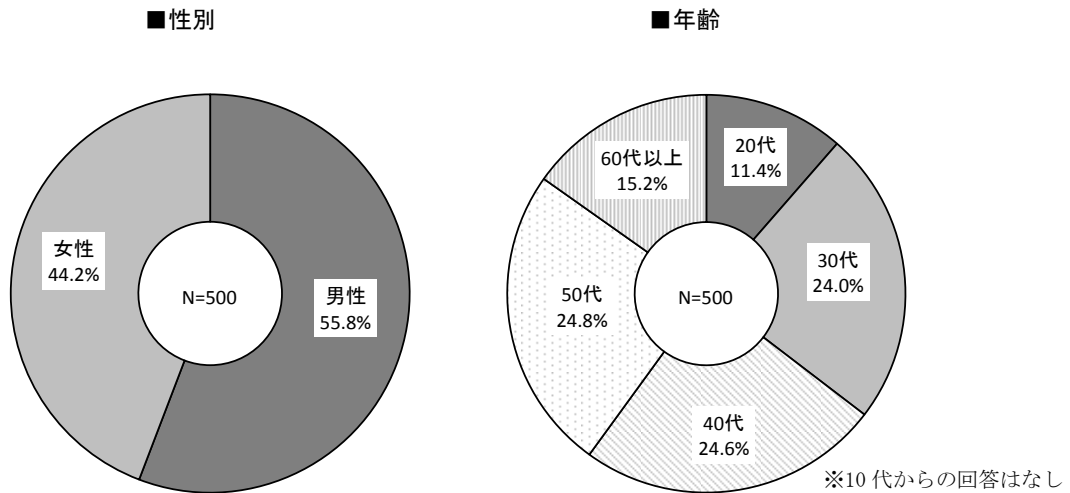
II. 在勤者調査結果

1. 回答者の基本属性

(1) 性別、年齢

「男性」が55.8%、「女性」が44.2%となっている。

「20代」が11.4%、「30代」が24.0%、「40代」が24.6%、「50代」が24.8%、「60代以上」が15.2%となっている。



■性別の年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代以上
全体 n=500	57 (11.4)	120 (24.0)	123 (24.6)	124 (24.8)	76 (15.2)
男性 n=279	14 (5.0)	46 (16.5)	79 (28.3)	82 (29.4)	58 (20.8)
女性 n=221	43 (19.5)	74 (33.5)	44 (19.9)	42 (19.0)	18 (8.1)

上段：実数（人） 下段：%

(2) 現在の居住地と住んだことのある自治体

現在の居住地として回答が多かったのは、「埼玉県」(35.0%)、「東京都内(23区除く)」(10.0%)、「板橋区」(9.6%)、「練馬区」(8.6%)となっている。

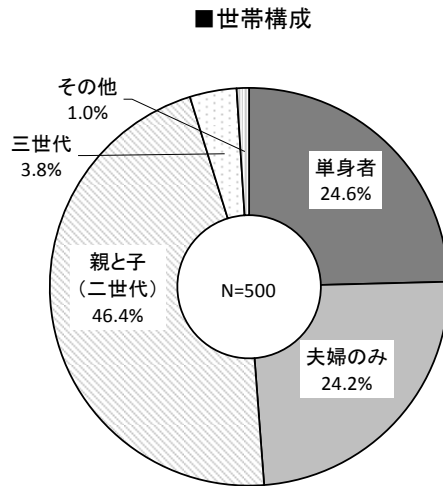
住んだことのある自治体も、概ね同様の傾向となっている。

■現在の居住地と住んだことのある自治体

		【現在の居住地】		【住んだことのある自治体】 (あてはまるものすべて)	
		回答数	%	回答数	%
全体		500	100.0	500	100.0
1	千代田区	2	0.4	6	1.2
2	中央区	2	0.4	5	1.0
3	港区	3	0.6	13	2.6
4	新宿区	7	1.4	25	5.0
5	文京区	5	1.0	23	4.6
6	台東区	1	0.2	6	1.2
7	墨田区	4	0.8	12	2.4
8	江東区	3	0.6	16	3.2
9	品川区	2	0.4	15	3.0
10	目黒区	4	0.8	18	3.6
11	大田区	3	0.6	19	3.8
12	世田谷区	8	1.6	32	6.4
13	渋谷区	1	0.2	10	2.0
14	中野区	8	1.6	34	6.8
15	杉並区	11	2.2	42	8.4
16	豊島区 ※調査対象外	0	-	0	-
17	北区	20	4.0	44	8.8
18	荒川区	7	1.4	18	3.6
19	板橋区	48	9.6	78	15.6
20	練馬区	43	8.6	97	19.4
21	足立区	17	3.4	34	6.8
22	葛飾区	7	1.4	16	3.2
23	江戸川区	6	1.2	19	3.8
24	東京都内(23区除く)	50	10.0	124	24.8
25	神奈川県	19	3.8	66	13.2
26	埼玉県	175	35.0	227	45.4
27	千葉県	26	5.2	79	15.8
28	その他	18	3.6	30	6.0

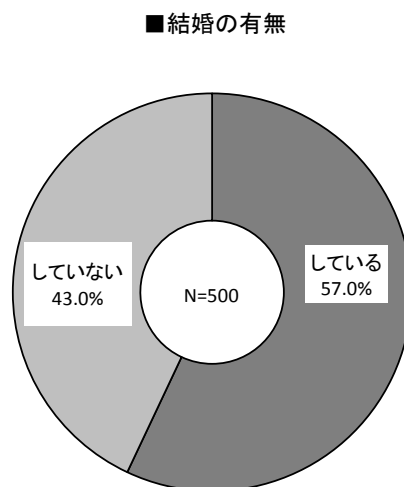
(3) 世帯構成

「単身者」が24.6%、「夫婦のみ」が24.2%、「親と子（二世代）」が46.4%、「三世代」が3.8%となっている。



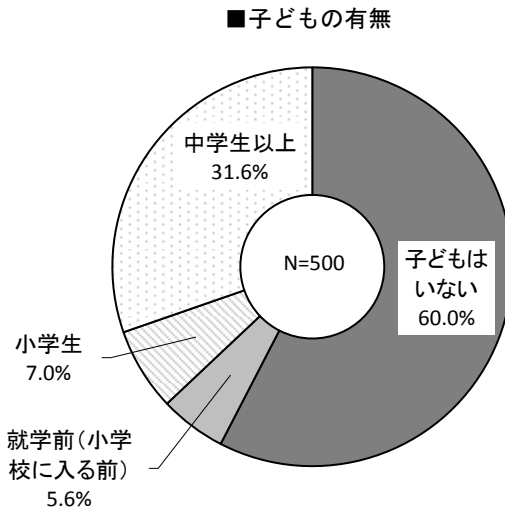
(4) 結婚の有無

「している」が57.0%、「していない」が43.0%となっている。



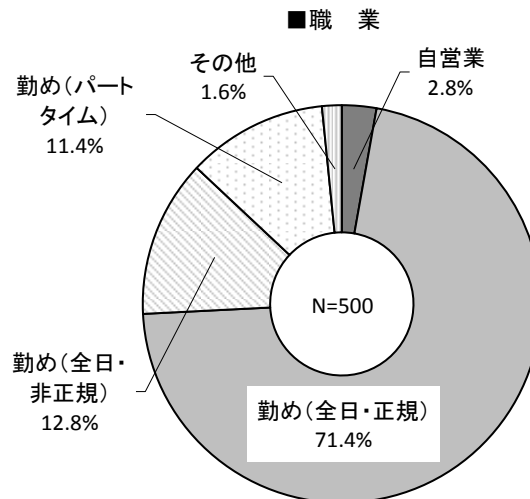
(5) 子どもの有無

「子どもはいない」が60.0%、「就学前(小学校に入る前)」が5.6%、「小学生」が7.0%、「中学生以上」が31.6%となっている。



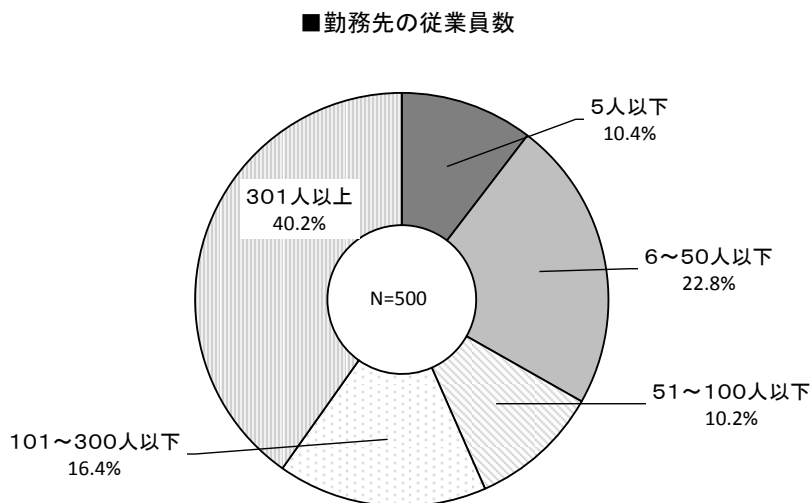
(6) 職業

「自営業」が2.8%、「勤め(全日・正規)」が71.4%、「勤め(全日・非正規)」が12.8%、「勤め(パートタイム)」が11.4%となっている。



(7) 勤務先の従業員数

「5人以下」が10.4%、「6～50人以下」が22.8%、「51～100人以下」が10.2%、「101～300人以下」が16.4%、「301人以上」が40.2%となっている。



(8) 勤務先の業種

回答が多かったのは、「サービス業」(23.0%)、「卸売・小売」(16.2%)、「情報通信」(9.8%)などである。

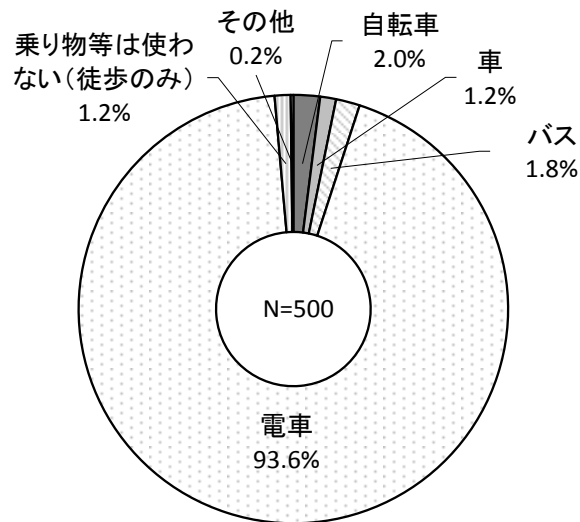
■勤務先の業種

		回答数	%
全体		500	100.0
1	建設業	28	5.6
2	製造業	39	7.8
3	情報通信	49	9.8
4	卸売・小売	81	16.2
5	金融・保険業	33	6.6
6	不動産業	16	3.2
7	飲食・宿泊業	11	2.2
8	医療・福祉	19	3.8
9	教育・学習支援	39	7.8
10	サービス業	115	23.0
11	その他（電気・ガス・熱供給・水道、運輸業、公務、農林漁業、複合サービス等）	70	14.0

(9) 自宅から勤務場所への主な交通手段

9割以上が「電車」と回答している。

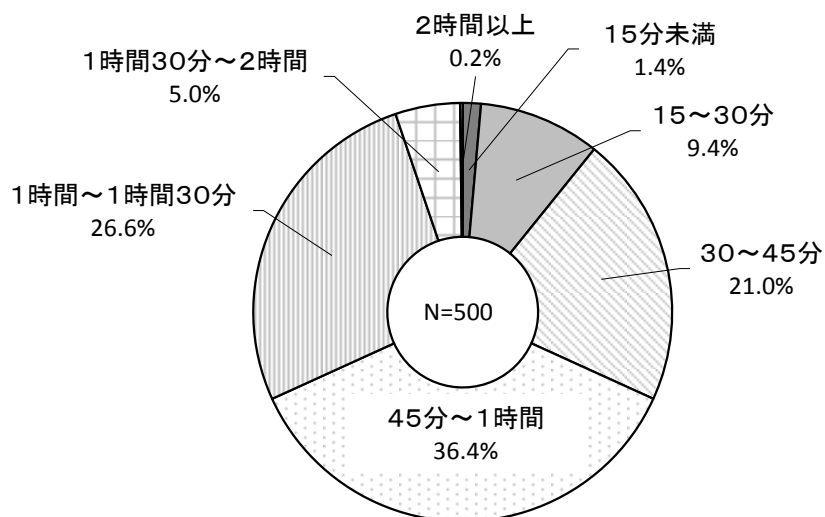
■自宅から勤務場所への主な交通手段



(10) 自宅から勤務場所への通勤時間

回答が多かったのは、「45分～1時間」(36.4%)、「1時間～1時間30分」(26.6%)、「30～45分」(21.0%)などである。

■自宅から勤務場所への通勤時間



(11) 勤務先の町名

回答が多かったのは、「東池袋」(30.0%)、「池袋」(22.0%) などである。

■勤務先の町名

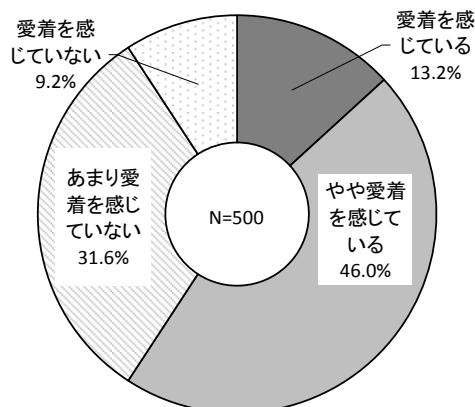
		回答数	%
全体		500	100.0
1	駒込	10	2.0
2	巣鴨	24	4.8
3	西巣鴨	6	1.2
4	北大塚	22	4.4
5	南大塚	34	6.8
6	上池袋	4	0.8
7	東池袋	150	30.0
8	南池袋	40	8.0
9	西池袋	41	8.2
10	池袋	110	22.0
11	池袋本町	7	1.4
12	雑司が谷	4	0.8
13	高田	24	4.8
14	目白	13	2.6
15	南長崎	3	0.6
16	長崎	4	0.8
17	千早	0	-
18	要町	3	0.6
19	高松	1	0.2
20	千川	0	-

2. 豊島区の印象

(1) 豊島区への愛着

「やや愛着を感じている」が46.0%と最も高く、「愛着を感じている」(13.2%)と合わせた“愛着を感じている”が約6割となっている。「愛着を感じていない」(9.2%)と「あまり愛着を感じていない」(31.6%)を合わせた“愛着を感じていない”は約4割となっている。

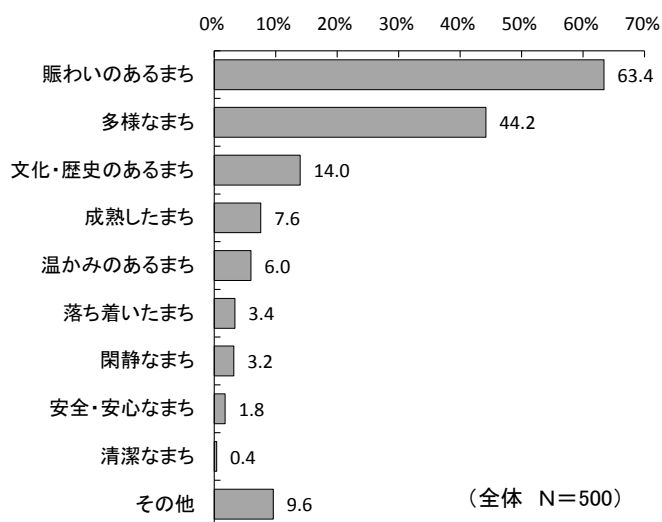
■豊島区への愛着



(2) 現在の豊島区のイメージ

「賑わいのあるまち」が63.4%と最も高く、次いで「多様なまち」が44.2%となっている。

■現在の豊島区のイメージ (3つまで)



女性全体、若年女性も全体と同じ傾向となっている。

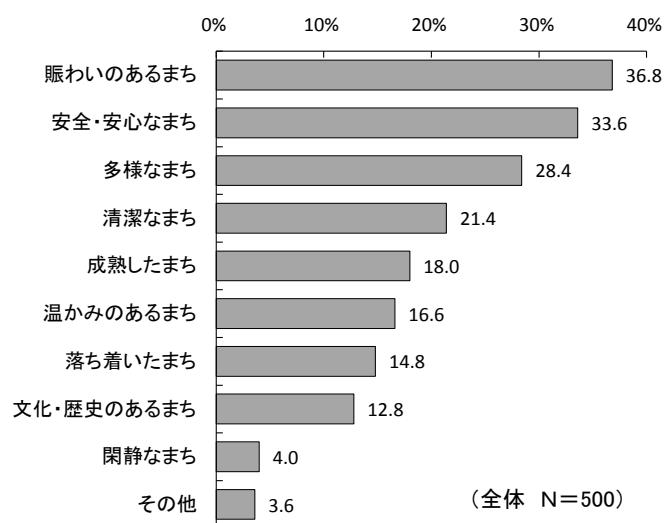
■現在の豊島区のイメージ【女性】

	賑わいのあるまち	多様なまち	文化・歴史のあるまち	成熟したまち	温かみのあるまち	落ち着いたまち	閑静なまち	安全・安心なまち	清潔なまち	その他
全体 N=500	317 (63.4)	221 (44.2)	70 (14.0)	38 (7.6)	30 (6.0)	17 (3.4)	16 (3.2)	9 (1.8)	2 (0.4)	48 (9.6)
女性全体 n=221	140 (63.3)	100 (45.2)	23 (10.4)	12 (5.4)	13 (5.9)	5 (2.3)	6 (2.7)	2 (0.9)	0 (-)	22 (10.0)
女性10～20代 n=43	27 (62.8)	16 (37.2)	4 (9.3)	2 (4.7)	3 (7.0)	1 (2.3)	0 (-)	2 (4.7)	0 (-)	4 (9.3)
女性30代 n=74	53 (71.6)	32 (43.2)	8 (10.8)	3 (4.1)	3 (4.1)	1 (1.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	6 (8.1)

(3) 望ましい将来（おおよそ10年後）の豊島区の「イメージ」

「賑わいのあるまち」が36.8%と最も高く、次いで「安全・安心なまち」が33.6%、「多様なまち」が28.4%と続いている。

■将来の豊島区のイメージ（3つまで）



女性全体、女性30代では、「安全・安心なまち」が最も高くなっている。

■将来の豊島区のイメージ【女性】

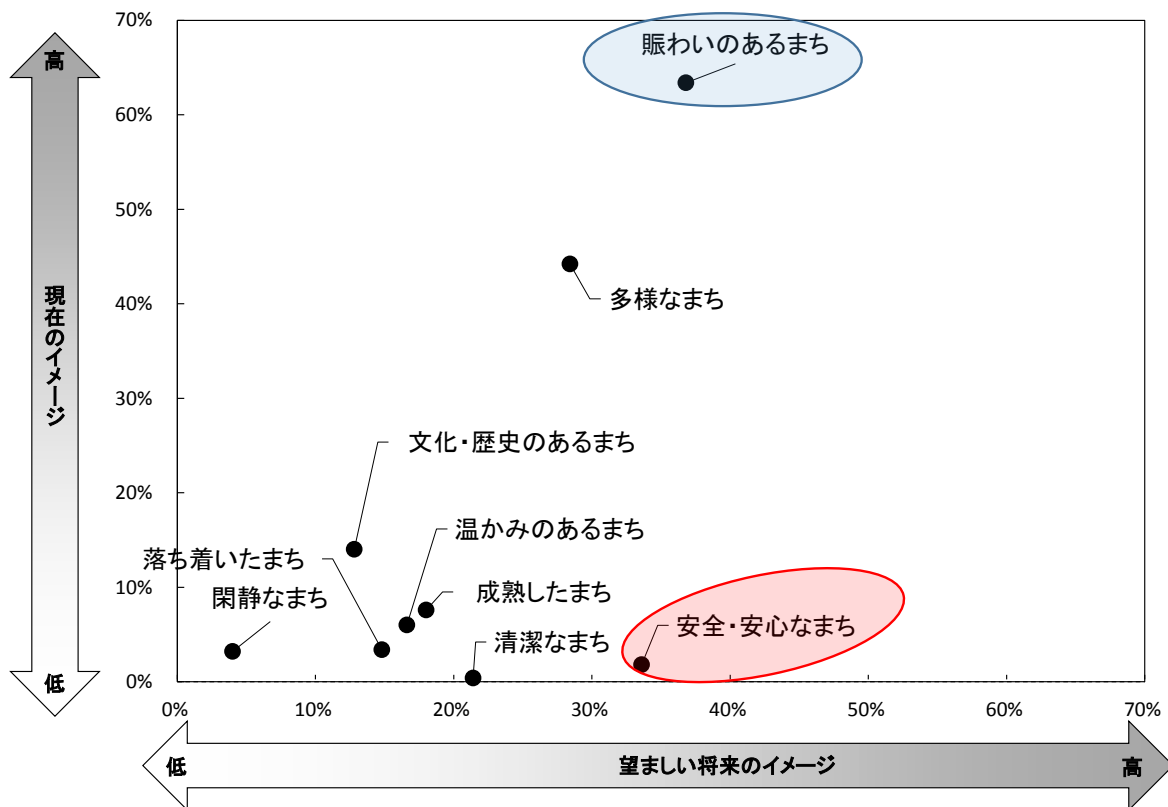
	賑わいのあるまち	安全・安心なまち	多様なまち	清潔なまち	成熟したまち	温かみのあるまち	落ち着いたまち	文化・歴史のあるまち	閑静なまち	その他
全体 N=500	184 (36.8)	168 (33.6)	142 (28.4)	107 (21.4)	90 (18.0)	83 (16.6)	74 (14.8)	64 (12.8)	20 (4.0)	18 (3.6)
女性全体 n=221	66 (29.9)	85 (38.5)	57 (25.8)	61 (27.6)	31 (14.0)	38 (17.2)	37 (16.7)	23 (10.4)	5 (2.3)	8 (3.6)
女性10～20代 n=43	16 (37.2)	13 (30.2)	11 (25.6)	12 (27.9)	4 (9.3)	7 (16.3)	6 (14.0)	7 (16.3)	0 (-)	0 (-)
女性30代 n=74	26 (35.1)	32 (43.2)	18 (24.3)	24 (32.4)	8 (10.8)	9 (12.2)	14 (18.9)	7 (9.5)	2 (2.7)	3 (4.1)

(4) 現在と将来のイメージのギャップ

「安全・安心なまち」は望ましい将来イメージとして2番目に高かったが、現在のイメージでは下から2番目であり、乖離が大きくなっている。

その一方で「賑わいのあるまち」は、現在のイメージ及び望ましい将来のイメージともに高くなっている。

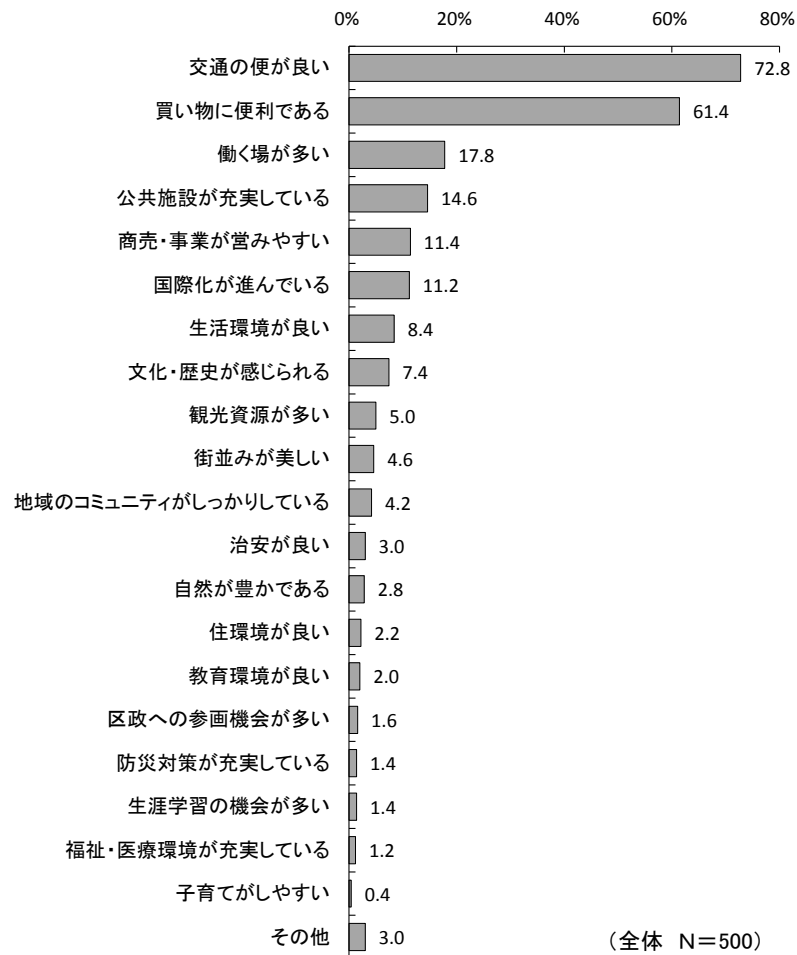
■豊島区の現在と将来のイメージのギャップ



(5) 豊島区の良いところ

「交通の便がよい」が72.8%で最も高く、次いで「買い物に便利である」が61.4%、「働く場が多い」が17.8%と続いている。

■現在の豊島区の良いところ（あてはまるものすべて）



(6) 豊島区の改善すべきところ

「治安が良くない」が50.8%で最も高く、次いで「街並みが美しくない」が32.8%、「自然が豊かでない」(22.8%)と「生活環境が良くない」(22.2%)が同程度で続いている。

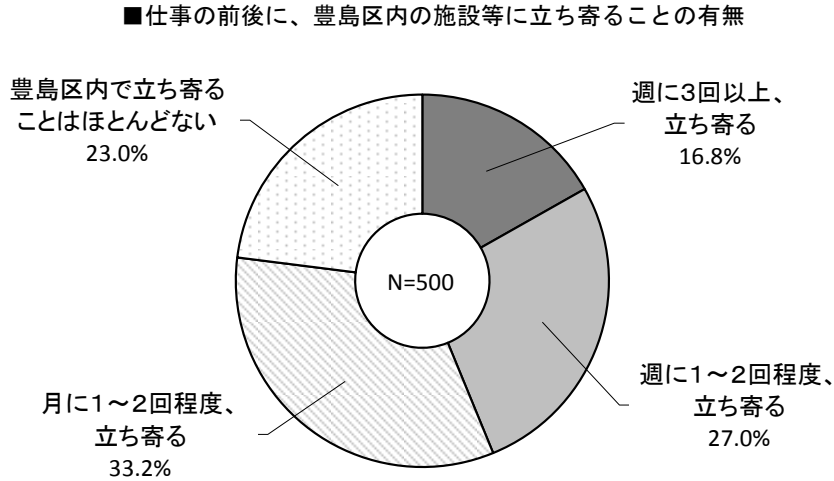
■豊島区の改善すべきところ（あてはまるものすべて）



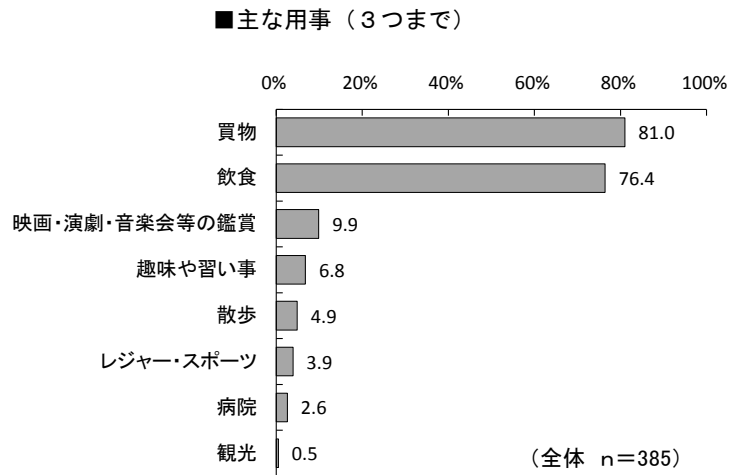
3. 豊島区内での普段の行動

(1) 仕事の前後に、豊島区内の施設等に立ち寄ることの有無と主な用事

「月に1～2回程度、立ち寄る」が33.2%で最も高く、「週に1～2回程度、立ち寄る」が27.0%、「週に3回以上、立ち寄る」が16.8%となっており、7割強の人が“立ち寄る”としている。「豊島区内で立ち寄ることはほとんどない」は22.8%となっている。

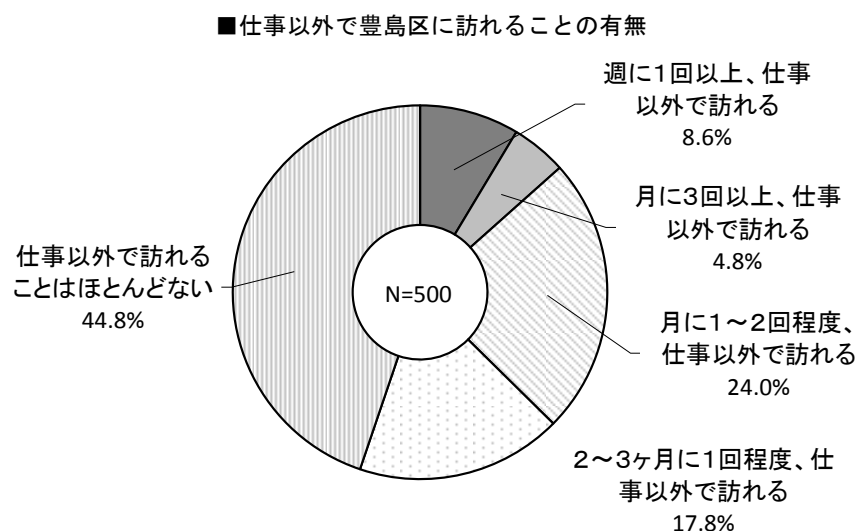


“立ち寄る”と回答した人の主な用事は、「買物」が8割弱、「飲食」が7割台半ばで高くなっている。

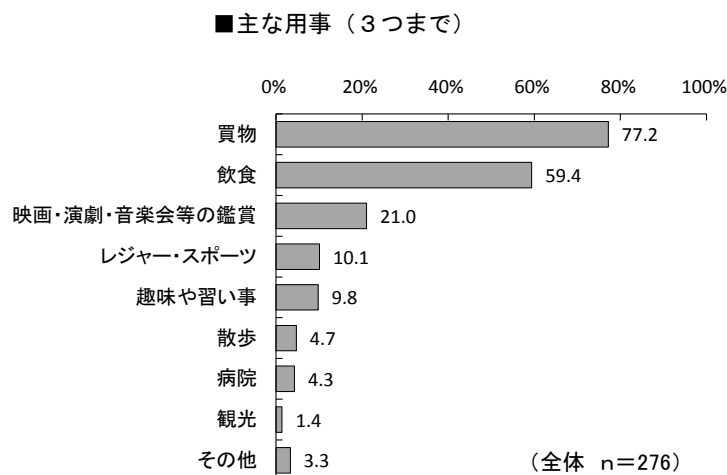


(2) 仕事以外で豊島区に訪れることの有無と主な用事

「仕事以外で訪れることはほとんどない」が44.8%で最も高くなっている。次いで「月に1～2回程度、仕事以外で訪れる」が24.0%、「2～3ヶ月に1回程度、仕事以外で訪れる」が17.8%、「週に1回以上、仕事以外で訪れる」が8.6%、「月に3回以上、仕事以外で訪れる」が4.8%となっており、5割台半ばの人が“仕事以外で訪れる”としている。



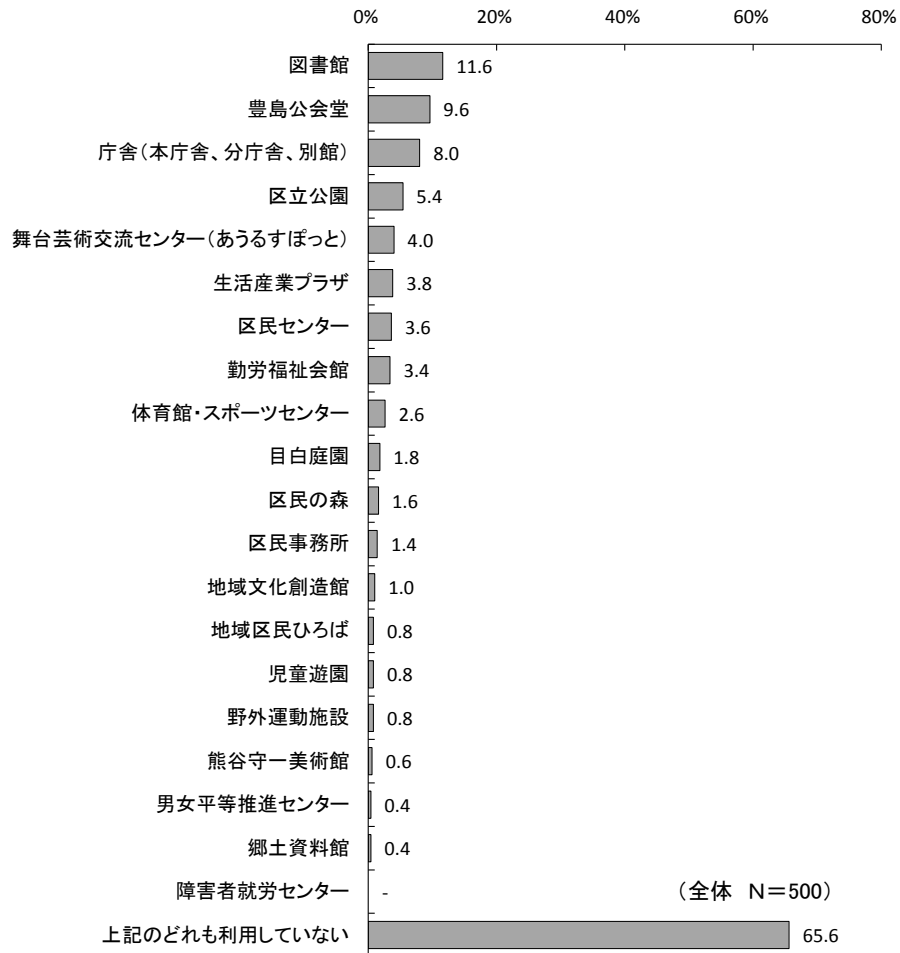
“仕事以外で訪れる”と回答した人の主な用事は、「買物」が7割強、「飲食」が約6割で高くなっている。



(3) 最近1年間における、区施設の利用状況

「上記のどれも利用していない」が65.6%で最も高くなっている。利用している施設としては、「図書館」が最も高く11.6%、「豊島公会堂」が9.6%と続いている。

■最近1年間における、区施設の利用状況（あてはまるものすべて）

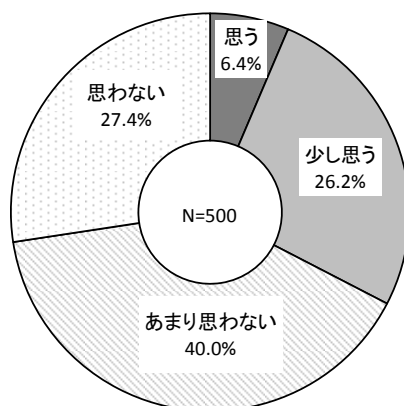


4. 豊島区での居住

(1) 居住意向の有無とその理由

「あまり思わない」が40.0%で最も高く、「思わない」(27.4%)と合わせた“思わない”が6割強となっている。「思う」(6.4%)と「少し思う」(26.2%)を合わせた“思う”は3割弱となっている。

■居住意向の有無



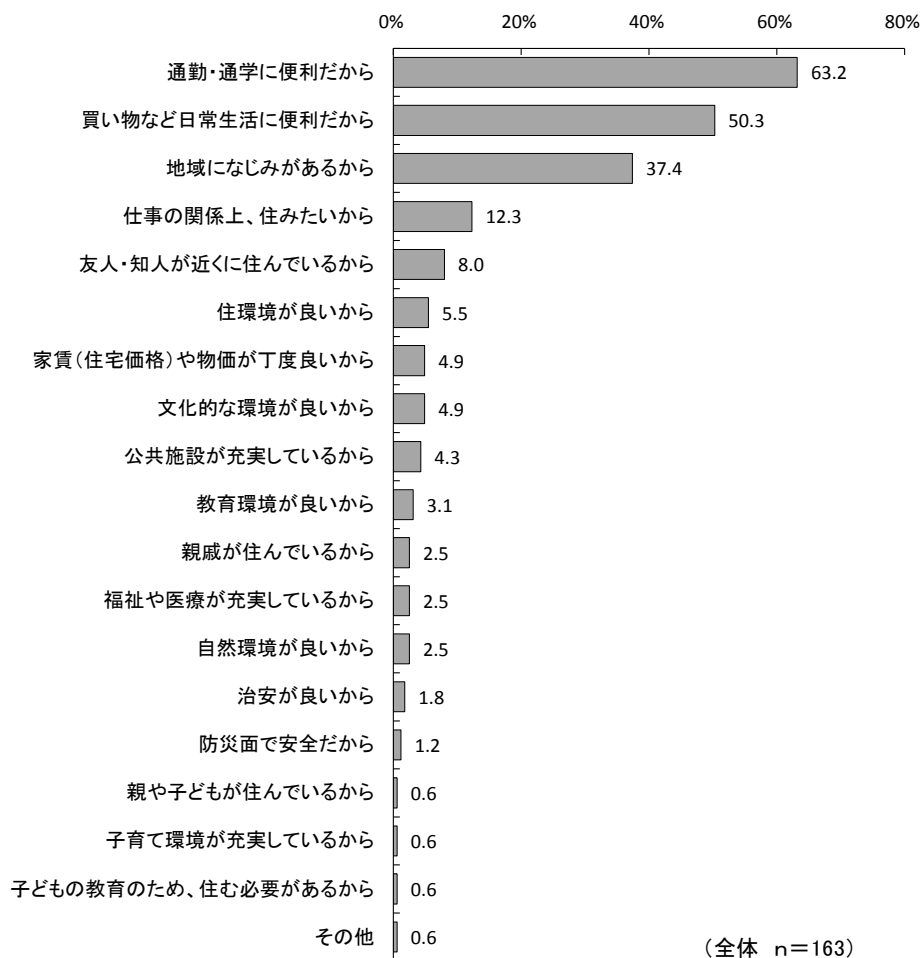
女性全体、若年女性においても「あまり思わない」が最も高くなっている。

■居住意向の有無 (女性)

	思う	少し思う	わあ なま いり 思	思 わ な い
全体 N=500	32 (6.4)	131 (26.2)	200 (40.0)	137 (27.4)
女性全体 n=221	17 (7.7)	67 (30.3)	80 (36.2)	57 (25.8)
女性10～20代 n=43	3 (7.0)	14 (32.6)	16 (37.2)	10 (23.3)
女性30代 n=74	7 (9.5)	21 (28.4)	29 (39.2)	17 (23.0)

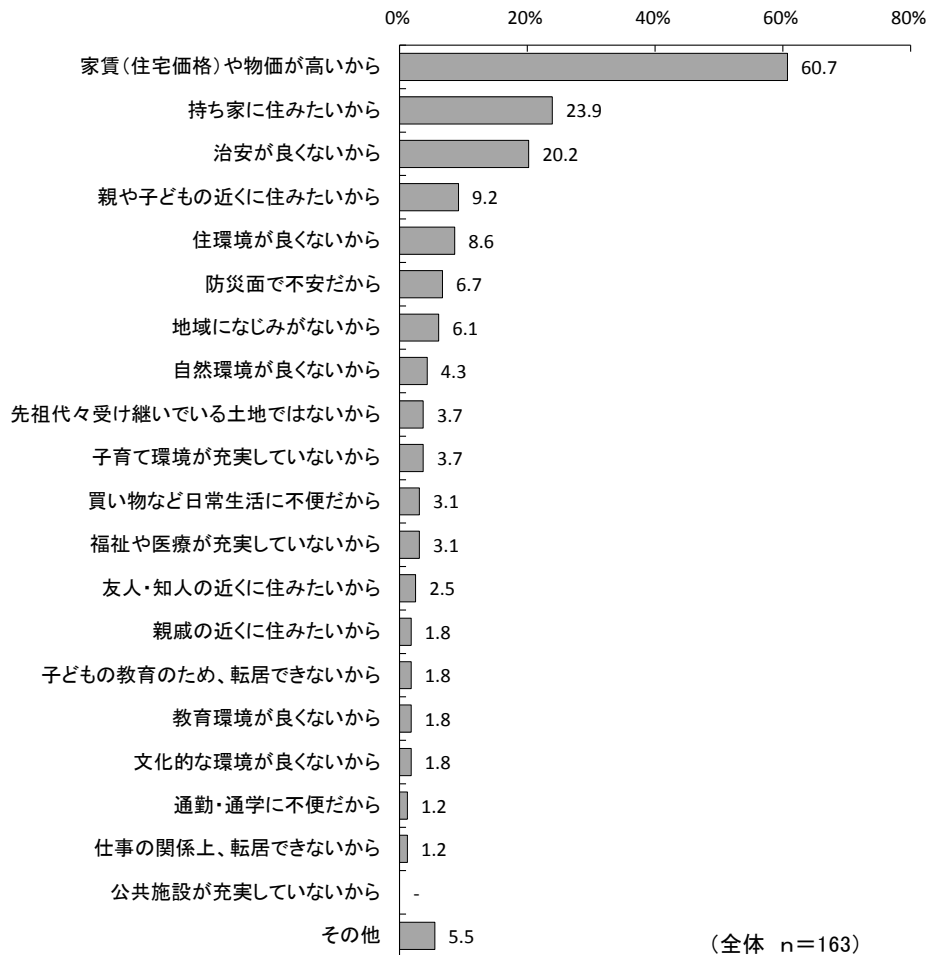
住みたいと“思う”理由は、「通勤・通学に便利だから」が最も高く63.2%、次いで「買い物など日常生活に便利だから」が50.3%、「地域になじみがあるから」が37.4%と続いている。

■住みたいと思う理由（あてはまるものすべて）



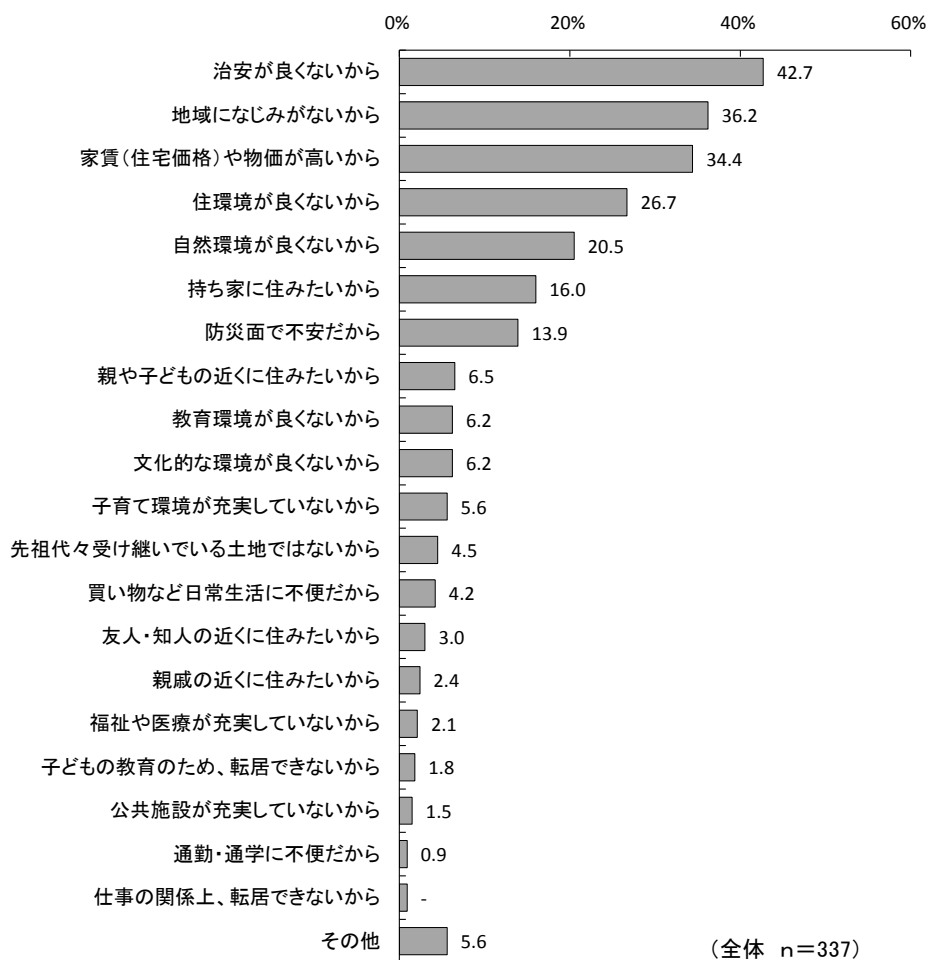
住みたいと“思う”が住むことができない理由は、「家賃（住宅価格）や物価が高いから」が最も高く 60.7%、次いで「持ち家に住みたいから」が 23.9%、「治安が良くないから」が 20.2%と続いている。

■住みたいが住むことができない理由（あてはまるものすべて）



住みたいと“思わない”理由は、「治安が良くないから」が最も高く42.7%、次いで「地域になじみがないから」が36.2%、「家賃（住宅価格）や物価が高いから」が34.4%と続いている。

■住みたいと思わない理由（あてはまるものすべて）

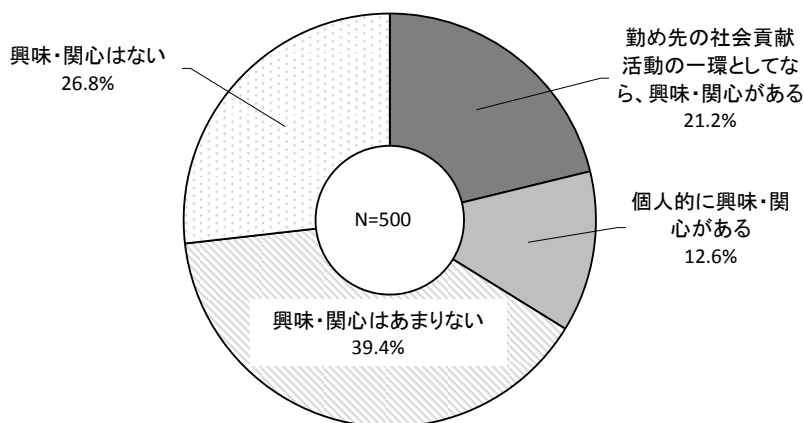


5. 豊島区内での地域との関わり

(1) 勤務地域（豊島区）での地域貢献活動への興味・関心の有無と分野

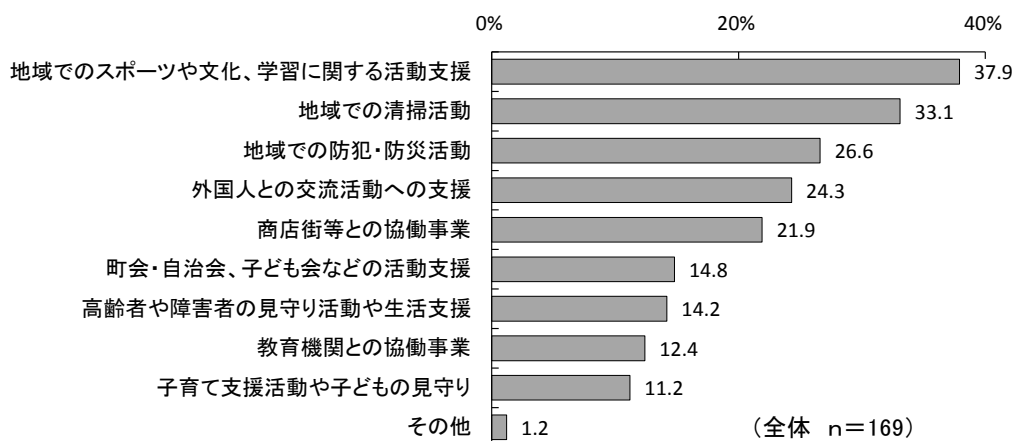
「興味・関心はあまりない」が39.4%で最も高く、「興味・関心はない」(26.8%)と合わせた“興味・関心はない”が6割台半ばとなっている。「勤め先の社会貢献活動の一環としてなら、興味・関心がある」(21.2%)と「個人的に興味・関心がある」(12.6%)を合わせた“興味・関心がある”は3割弱となっている。

■勤務地域（豊島区）での地域貢献活動への興味・関心の有無



“興味・関心がある”分野は、「地域でのスポーツや文化（祭り、イベント）、学習に関する活動支援」が最も高く37.9%、次いで「地域での清掃活動」が33.1%、「地域での防犯・防災活動」が26.6%と続いている。

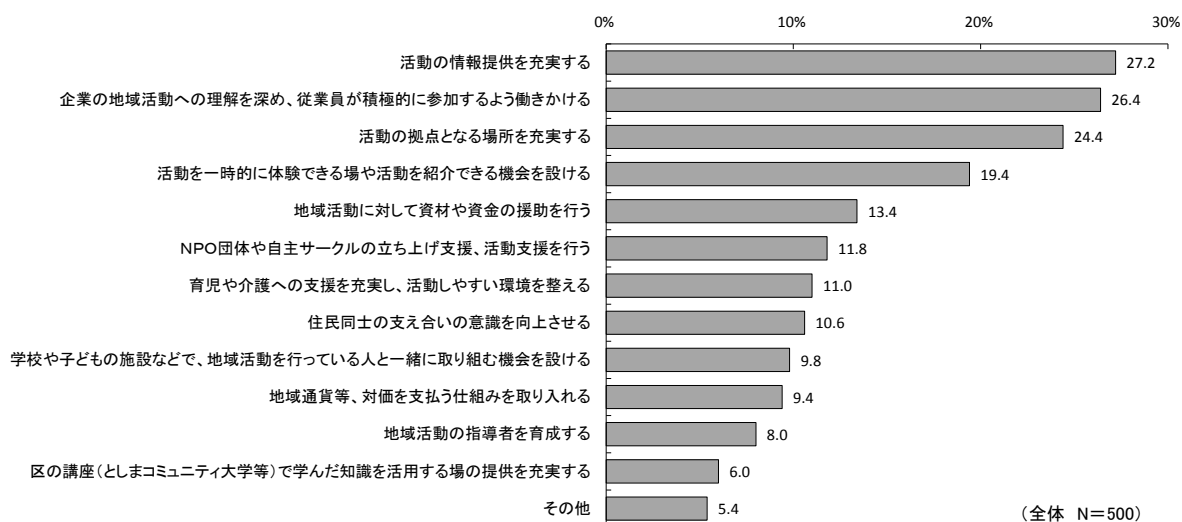
■興味・関心のある分野（あてはまるものすべて）



(2) 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策

「活動の情報提供を充実する」が27.2%で最も高く、次いで「企業の地域活動への理解を深め、従業員が積極的に参加するよう働きかける」が同程度で26.4%、「活動の拠点となる場所を充実する」が24.4%と続いている。

■ 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策（3つまで）

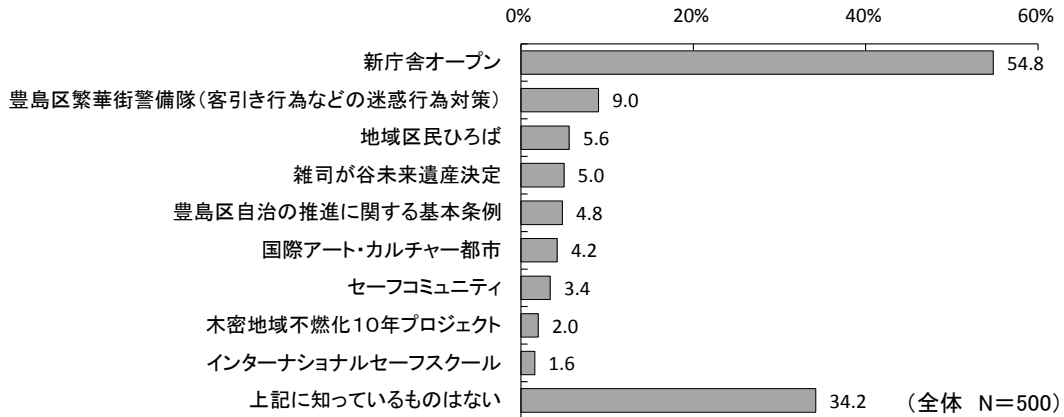


6. これからの豊島区のまちづくり

(1) 豊島区の施策の認知度

「新庁舎オープン」(54.8%)が最も高く、半数以上の人を知っていると回答している。その一方で「上記に知っているものはない」が34.2%となっており、在勤者の3割台半ばが豊島区の施策について知らない結果となっている。

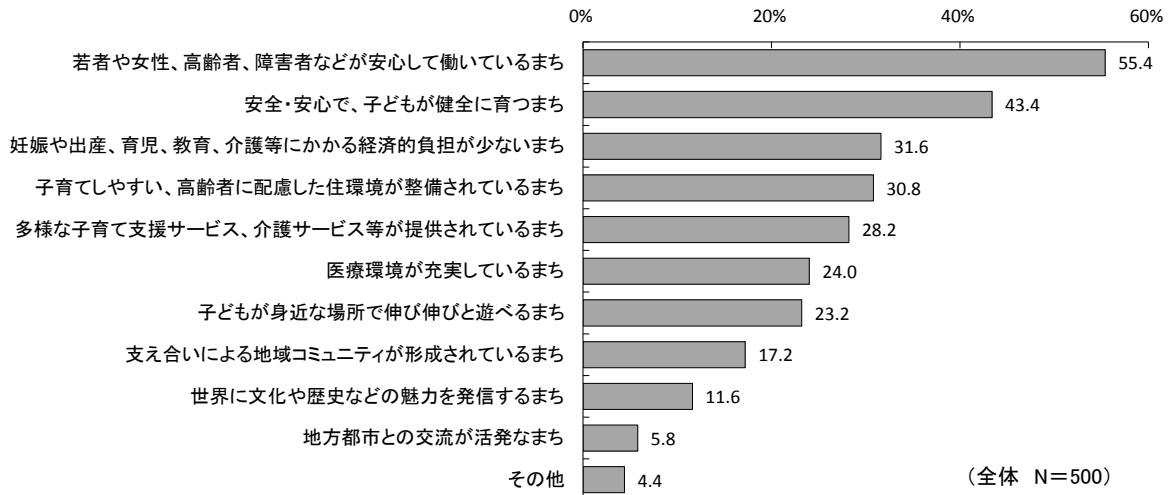
■豊島区の施策の認知度（あてはまるものすべて）



(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり

「若者や女性、高齢者、障害者などが安心して働いているまち」が55.4%で最も高く、次いで「安全・安心で、子どもが健全に育つまち」が43.4%、「妊娠や出産、育児、教育、介護等にかかる経済的負担が少ないまち」が31.6%と続いている。

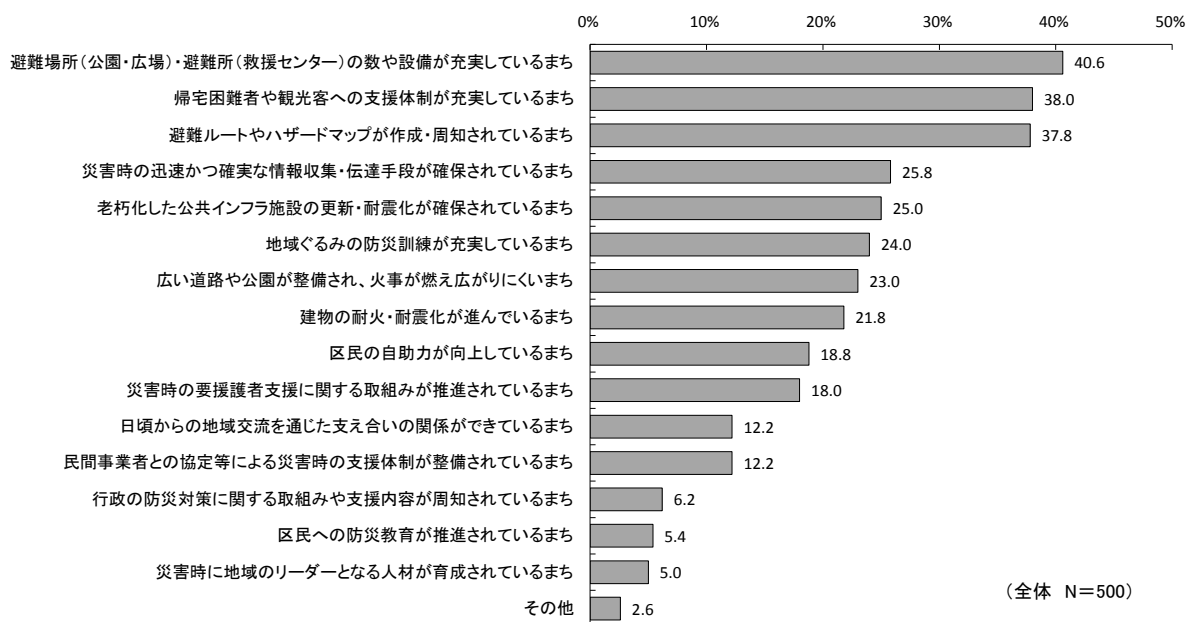
■人口減少社会や少子高齢化に向けた今後のまちづくり（5つまで）



(3) 首都直下地震に備えたまちづくり

「避難場所（公園・広場）・避難所（救援センター）の数や設備が充実しているまち」が40.6%で最も高く、次いで「帰宅困難者や観光客への支援体制が充実しているまち」（38.0%）、「避難ルートやハザードマップが作成・周知されているまち」（37.8%）が同程度で続いている。

■首都直下地震に備えたまちづくり（5つまで）

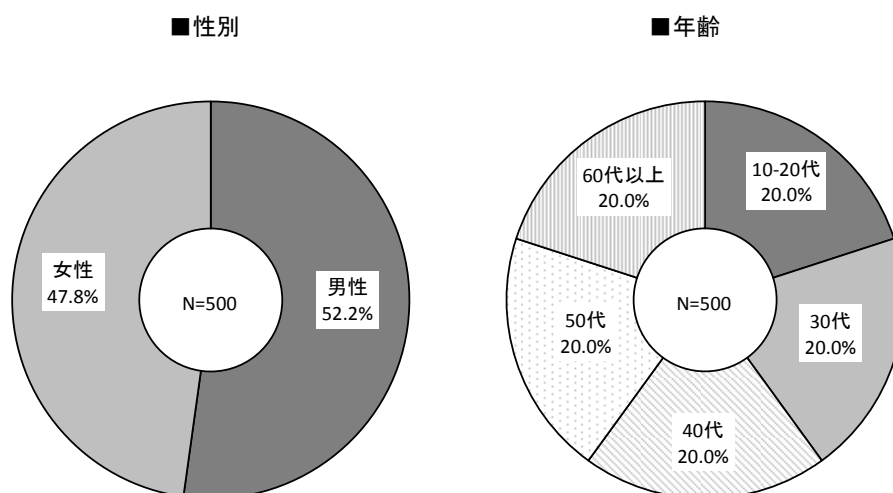


Ⅲ. 来街者調査結果

1. 回答者の基本属性

(1) 性別、年齢

「男性」が52.2%、「女性」が47.8%となっている。
年齢別には全て2割ずつとなっている。



■性別の年齢構成

	10～20代	30代	40代	50代	60代以上
全体 n=500	100 (20.0)	100 (20.0)	100 (20.0)	100 (20.0)	100 (20.0)
男性 n=261	47 (18.0)	47 (18.0)	57 (21.8)	61 (23.4)	49 (18.8)
女性 n=239	53 (22.2)	53 (22.2)	43 (18.0)	39 (16.3)	51 (21.3)

上段：実数（人） 下段：%

(2) 現在の居住地と住んだことのある自治体

現在の居住地として回答が多かったのは、「東京都内(23区除く)」(13.8%)、「神奈川県」(17.6%)、「埼玉県」(18.8%)、「千葉県」(13.6%)となっている。

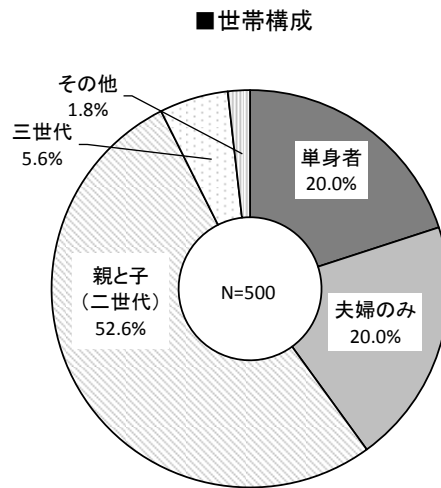
住んだことのある自治体も、現在の居住地と同様の回答に加え「その他」も多くなっている。

■現在の居住地と住んだことのある自治体

		【現在の居住地】		【住んだことのある自治体】 (あてはまるものすべて)	
全体		回答数	%	回答数	%
1	千代田区	3	0.6	6	1.2
2	中央区	2	0.4	8	1.6
3	港区	7	1.4	21	4.2
4	新宿区	10	2.0	29	5.8
5	文京区	5	1.0	23	4.6
6	台東区	4	0.8	18	3.6
7	墨田区	5	1.0	19	3.8
8	江東区	11	2.2	22	4.4
9	品川区	6	1.2	17	3.4
10	目黒区	6	1.2	19	3.8
11	大田区	9	1.8	29	5.8
12	世田谷区	21	4.2	49	9.8
13	渋谷区	2	0.4	17	3.4
14	中野区	12	2.4	37	7.4
15	杉並区	11	2.2	43	8.6
16	豊島区 ※調査対象外	0	-	0	-
17	北区	10	2.0	25	5.0
18	荒川区	2	0.4	11	2.2
19	板橋区	8	1.6	31	6.2
20	練馬区	11	2.2	30	6.0
21	足立区	11	2.2	24	4.8
22	葛飾区	10	2.0	25	5.0
23	江戸川区	15	3.0	29	5.8
24	東京都内(23区除く)	69	13.8	128	25.6
25	神奈川県	88	17.6	131	26.2
26	埼玉県	94	18.8	142	28.4
27	千葉県	68	13.6	123	24.6
28	その他 ※現在の居住地は調査対象外	0	-	103	20.6

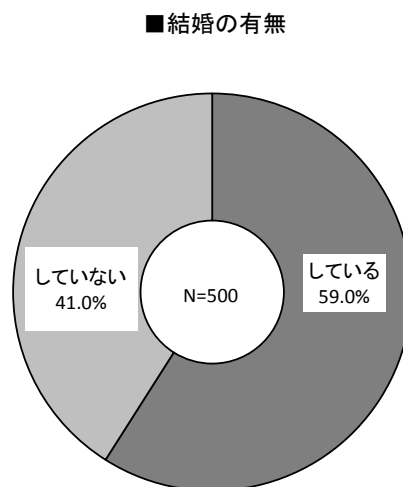
(3) 世帯構成

「単身者」と「夫婦のみ」がともに20.0%、「親と子（二世代）」が52.6%、「三世代」が5.6%となっている。



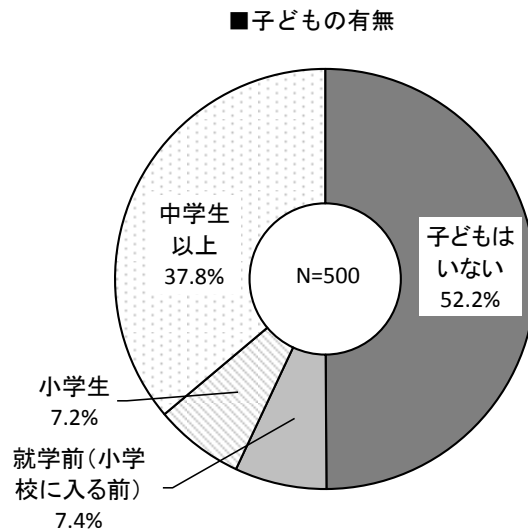
(4) 結婚の有無

「している」が59.0%、「していない」が41.0%となっている。



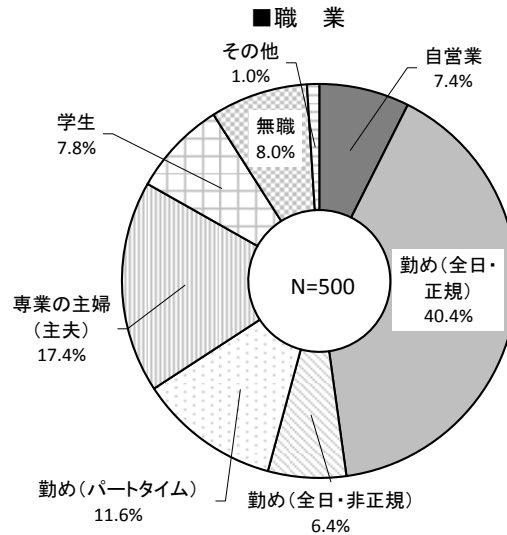
(5) 子どもの有無

「子どもはいない」が52.2%、「就学前(小学校に入る前)」が7.4%、「小学生」が7.2%、「中学生以上」が37.8%となっている。



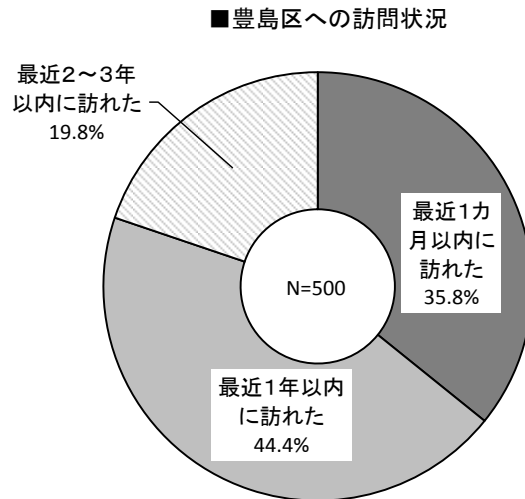
(6) 職業

「自営業」が2.8%、「勤め(全日・正規)」が71.4%、「勤め(全日・非正規)」が12.8%、「勤め(パートタイム)」が11.4%となっている。



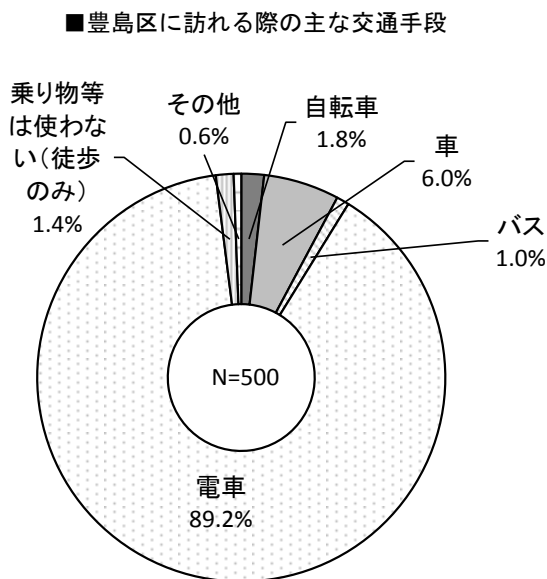
(7) 豊島区への訪問状況

「最近1カ月以内に訪れた」が35.8%、「最近1年以内に訪れた」が44.4%、「最近2～3年以内に訪れた」が19.8%となっている。



(8) 豊島区に訪れる際の主な交通手段

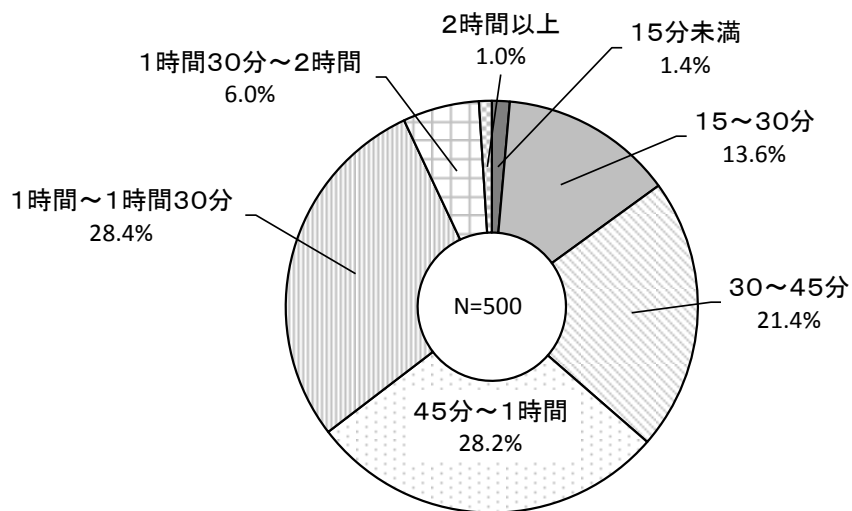
約9割が「電車」と回答している。



(9) 自宅から豊島区（主に訪れる場所）までの所要時間

回答が多かったのは、「1時間～1時間30分」(28.4%)、「45分～1時間」(28.2%)、「30～45分」(21.4%) などである。

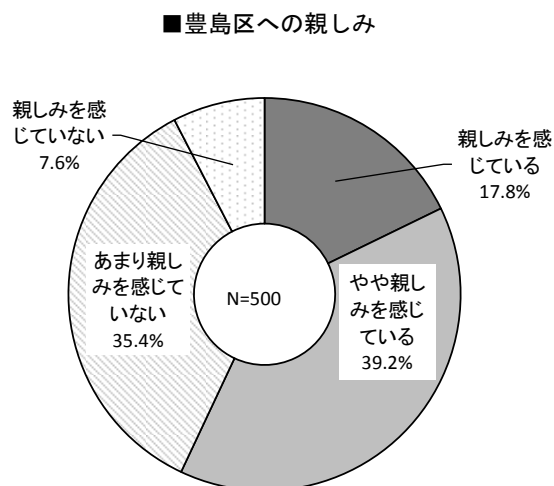
■ 自宅から豊島区（主に訪れる場所）までの所要時間



2. 豊島区の印象

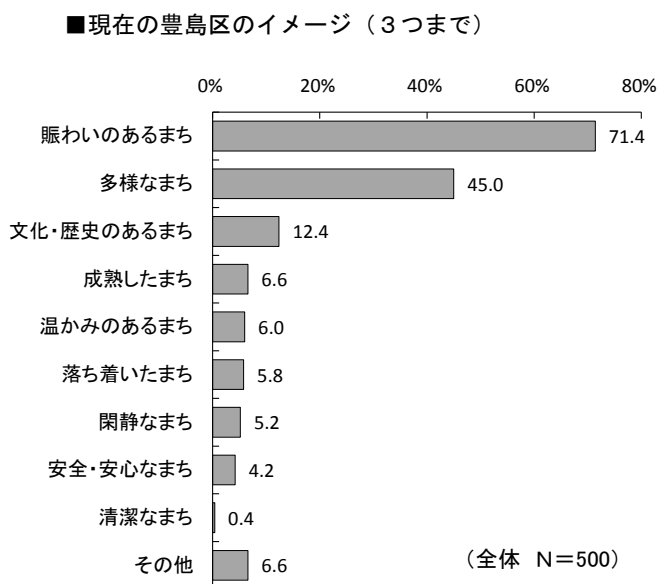
(1) 豊島区への親しみ

「やや親しみを感じている」が39.2%と最も高く、「親しみを感じている」(17.8%)と合わせた“親しみを感じている”が5割強となっている。「親しみを感じていない」(7.6%)と「あまり親しみを感じていない」(35.4%)を合わせた“親しみを感じていない”は4割弱となっている。



(2) 現在の豊島区のイメージ

「賑わいのあるまち」が71.4%と最も高く、次いで「多様なまち」が45.0%となっている。



女性全体、若年女性も全体と同じ傾向となっている。

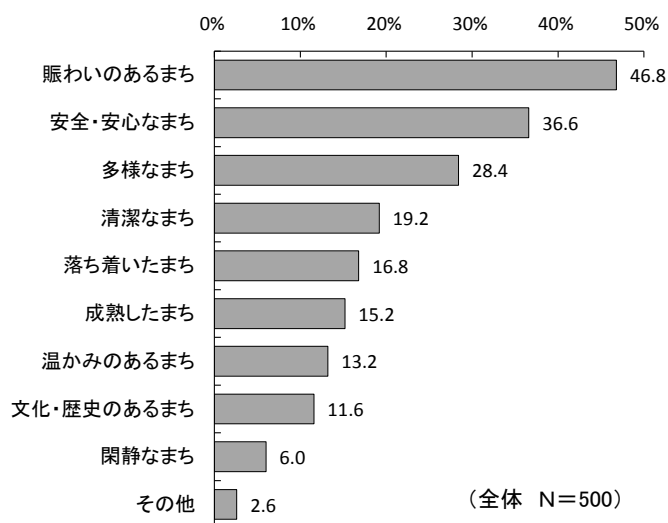
■現在の豊島区のイメージ【女性】

	賑わいのあるまち	多様なまち	文化・歴史のあるまち	成熟したまち	温かみのあるまち	落ち着いたまち	閑静なまち	安全・安心なまち	清潔なまち	その他
全体 N=500	357 (71.4)	225 (45.0)	62 (12.4)	33 (6.6)	30 (6.0)	29 (5.8)	26 (5.2)	21 (4.2)	2 (0.4)	33 (6.6)
女性全体 n=239	181 (75.7)	107 (44.8)	28 (11.7)	13 (5.4)	13 (5.4)	17 (7.1)	7 (2.9)	11 (4.6)	0 (-)	15 (6.3)
女性10～20代 n=53	46 (86.8)	21 (39.6)	6 (11.3)	1 (1.9)	1 (1.9)	3 (5.7)	1 (1.9)	1 (1.9)	0 (-)	4 (7.5)
女性30代 n=53	42 (79.2)	20 (37.7)	3 (5.7)	2 (3.8)	5 (9.4)	5 (9.4)	1 (1.9)	2 (3.8)	0 (-)	1 (1.9)

(3) 望ましい将来（おおよそ10年後）の豊島区の「イメージ」

「賑わいのあるまち」が46.8%と最も高く、次いで「安全・安心なまち」が36.6%、「多様なまち」が28.4%と続いている。

■将来の豊島区のイメージ（3つまで）



女性全体、若年女性も全体と同じ傾向となっている。

■将来の豊島区のイメージ【女性】

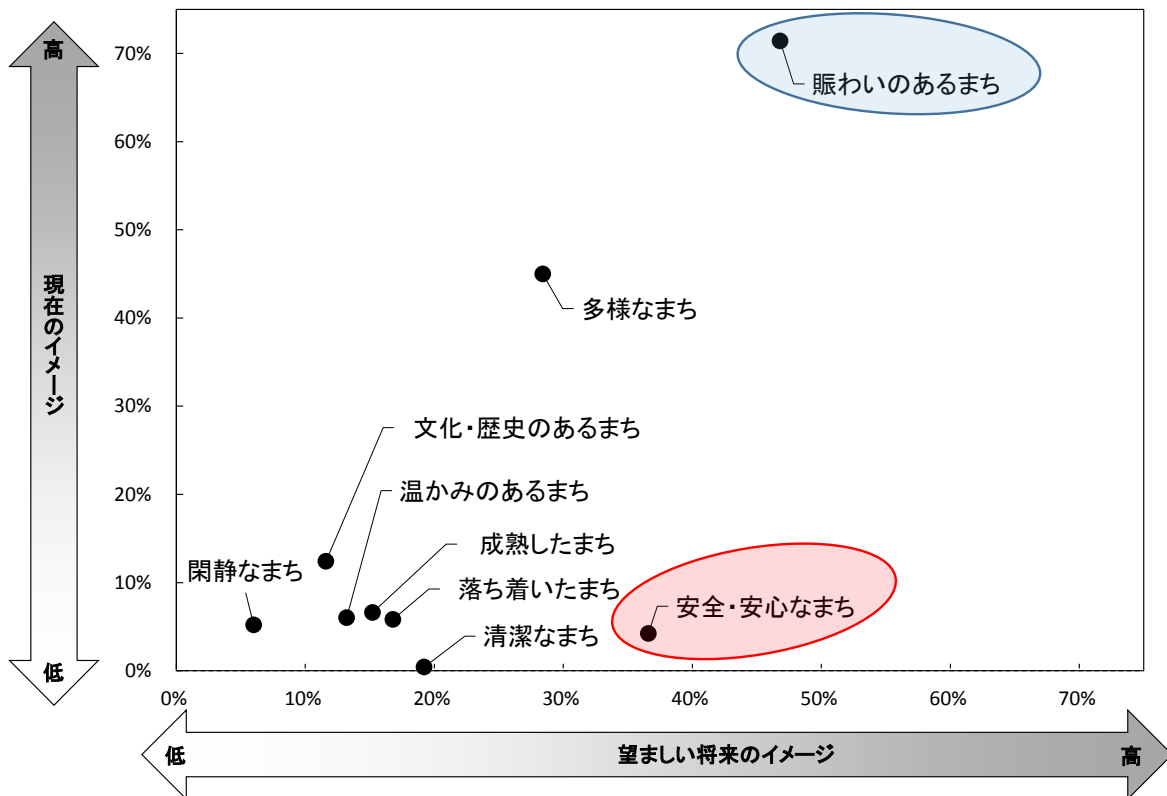
	賑わいのあるまち	安全・安心なまち	多様なまち	清潔なまち	落ち着いたまち	成熟したまち	温かみのあるまち	文化・歴史のあるまち	閑静なまち	その他
全体 N=500	234 (46.8)	183 (36.6)	142 (28.4)	96 (19.2)	84 (16.8)	76 (15.2)	66 (13.2)	58 (11.6)	30 (6.0)	13 (2.6)
女性全体 n=239	117 (49.0)	97 (40.6)	63 (26.4)	47 (19.7)	41 (17.2)	31 (13.0)	34 (14.2)	36 (15.1)	10 (4.2)	6 (2.5)
女性10～20代 n=53	30 (56.6)	19 (35.8)	15 (28.3)	13 (24.5)	10 (18.9)	4 (7.5)	3 (5.7)	8 (15.1)	1 (1.9)	2 (3.8)
女性30代 n=53	27 (50.9)	22 (41.5)	14 (26.4)	12 (22.6)	5 (9.4)	6 (11.3)	11 (20.8)	7 (13.2)	5 (9.4)	0 (-)

(4) 現在と将来のイメージのギャップ

「安全・安心なまち」は望ましい将来イメージとして2番目に高かったが、現在のイメージでは下から2番目であり、乖離が大きくなっている。

その一方で「賑わいのあるまち」は、現在のイメージ及び望ましい将来のイメージともに高くなっている。

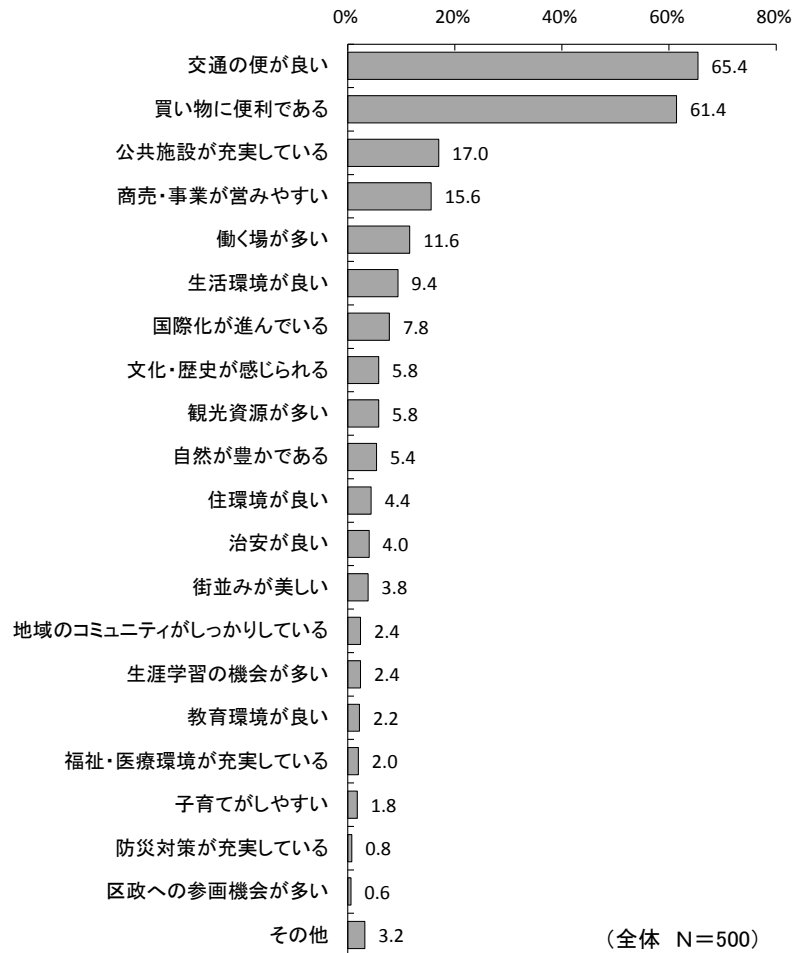
■豊島区の現在と将来のイメージのギャップ



(5) 豊島区の良いところ

「交通の便がよい」が65.4%で最も高く、次いで「買い物に便利である」が61.4%、「働く場が多い」が17.0%と続いている。

■現在の豊島区の良いところ（あてはまるものすべて）



(6) 豊島区の改善すべきところ

「治安が良くない」が53.6%で最も高く、次いで「街並みが美しくない」が29.0%、「自然が豊かでない」(19.0%)と「生活環境が良くない」(18.0%)が同程度で続いている。

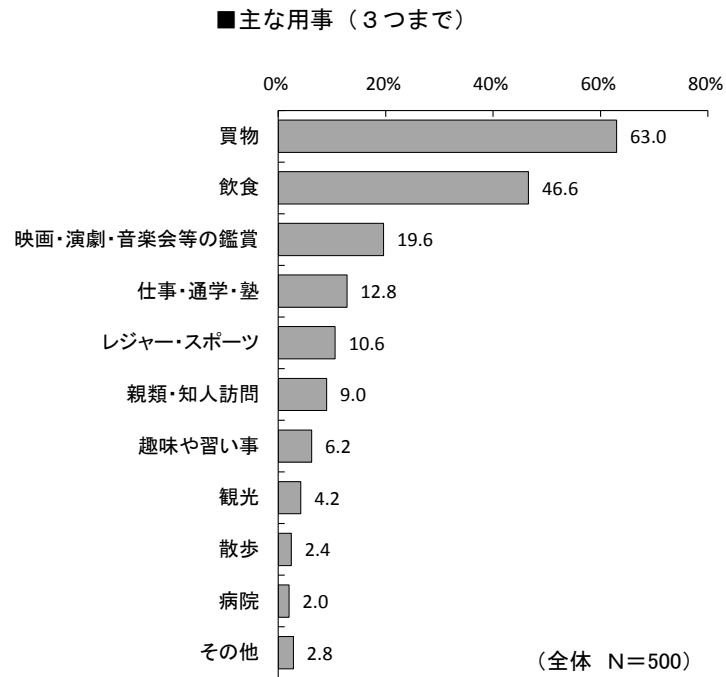
■豊島区の改善すべきところ（あてはまるものすべて）



3. 豊島区に訪問時の行動

(1) 主な用事

「買物」が63.0%で最も高く、次いで「飲食」が46.6%、「映画・演劇・音楽会等の鑑賞」が19.6%と続いている。



(2) 訪問時における同伴者

「飲食」は、『友人』が48.9%で最も高く、次いで『配偶者』が30.9%、『一人』が29.2%と続いている。

「買物」は、『一人』が46.3%で最も高く、次いで『配偶者』(33.0%)、『友人』(32.7%)が同程度で続いている。

「映画・演劇・音楽会等の鑑賞」は『友人』が44.9%で最も高く、次いで『一人』が38.8%、『配偶者』が32.7%と続いている。

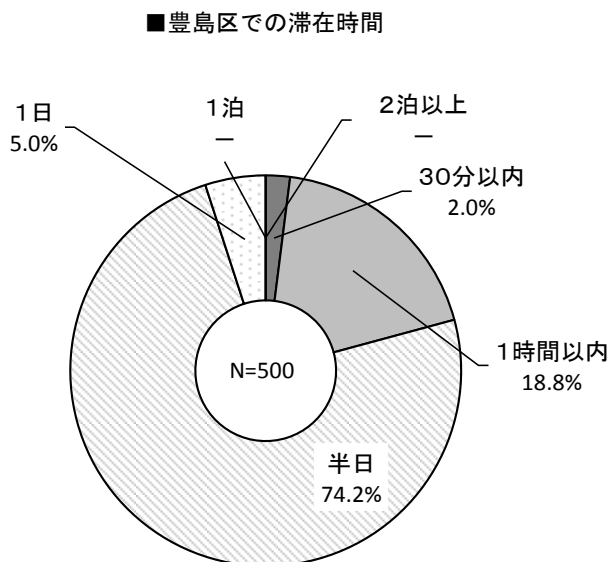
■訪問時における同伴者（項目ごとに3つまで）

		飲食		買物		映画・演劇・音楽会等の鑑賞		レジャー・スポーツ		趣味や習い事	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	全体	233	100.0	315	100.0	98	100.0	53	100.0	31	100.0
1	配偶者	72	30.9	104	33.0	32	32.7	19	35.8	2	6.5
2	親または子	32	13.7	60	19.0	14	14.3	13	24.5	1	3.2
3	家族	32	13.7	38	12.1	3	3.1	7	13.2	3	9.7
4	兄弟姉妹	10	4.3	16	5.1	5	5.1	1	1.9	2	6.5
5	親戚	3	1.3	1	0.3	0	-	1	1.9	0	-
6	友人	114	48.9	103	32.7	44	44.9	20	37.7	12	38.7
7	趣味関係の人	9	3.9	3	1.0	2	2.0	4	7.5	1	3.2
8	仕事関係の人	21	9.0	1	0.3	2	2.0	2	3.8	0	0.0
9	一人	68	29.2	146	46.3	38	38.8	12	22.6	23	74.2
10	その他	1	0.4	1	0.3	0	-	0	-	0	-

		観光		病院		散歩		仕事・通学・塾		親類・知人訪問	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	全体	21	100.0	10	100.0	12	100.0	64	100.0	45	100.0
1	配偶者	8	38.1	1	10.0	5	41.7	2	3.1	12	26.7
2	親または子	4	19.0	0	-	3	25.0	1	1.6	6	13.3
3	家族	4	19.0	0	-	0	-	1	1.6	5	11.1
4	兄弟姉妹	1	4.8	0	-	0	-	0	-	1	2.2
5	親戚	2	9.5	0	-	0	-	0	-	0	-
6	友人	9	42.9	0	-	1	8.3	4	6.3	15	33.3
7	趣味関係の人	0	0.0	0	-	0	-	0	-	0	0.0
8	仕事関係の人	0	0.0	0	-	0	-	26	40.6	1	2.2
9	一人	5	23.8	9	90.0	6	50.0	45	70.3	17	37.8
10	その他	0	0.0	0	-	0	-	0	-	0	-

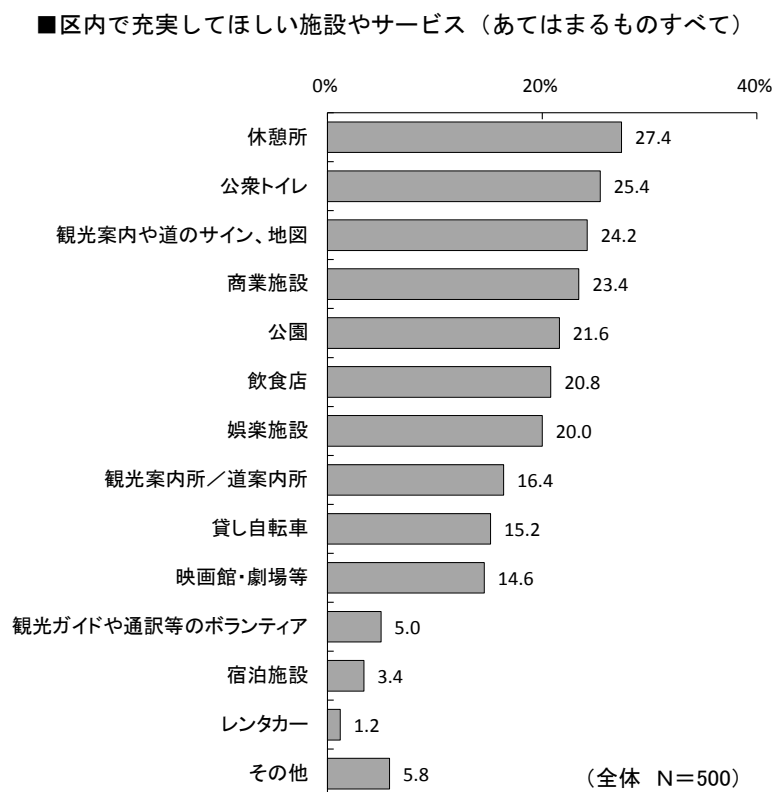
(3) 豊島区での滞在時間

「半日」が74.2%で最も高く、次いで「1時間以内」が18.8%、「1日」が5.0%、「30分以内」が2.0%となっている。



(4) 区内で充実してほしい施設やサービス

「休憩所」が27.4%で最も高く、次いで「公衆トイレ」が25.4%、「観光案内や道のサイン、地図」が24.2%と続いている。

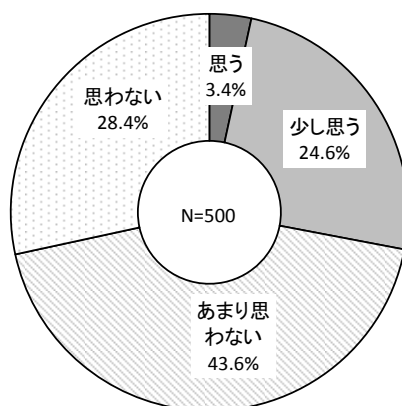


4. 豊島区での居住

(1) 居住意向の有無とその理由

「あまり思わない」が43.6%で最も高く、「思わない」(28.4%)と合わせた“思わない”が7割弱となっている。「思う」(3.4%)と「少し思う」(24.6%)を合わせた“思う”は2割強となっている。

■居住意向の有無



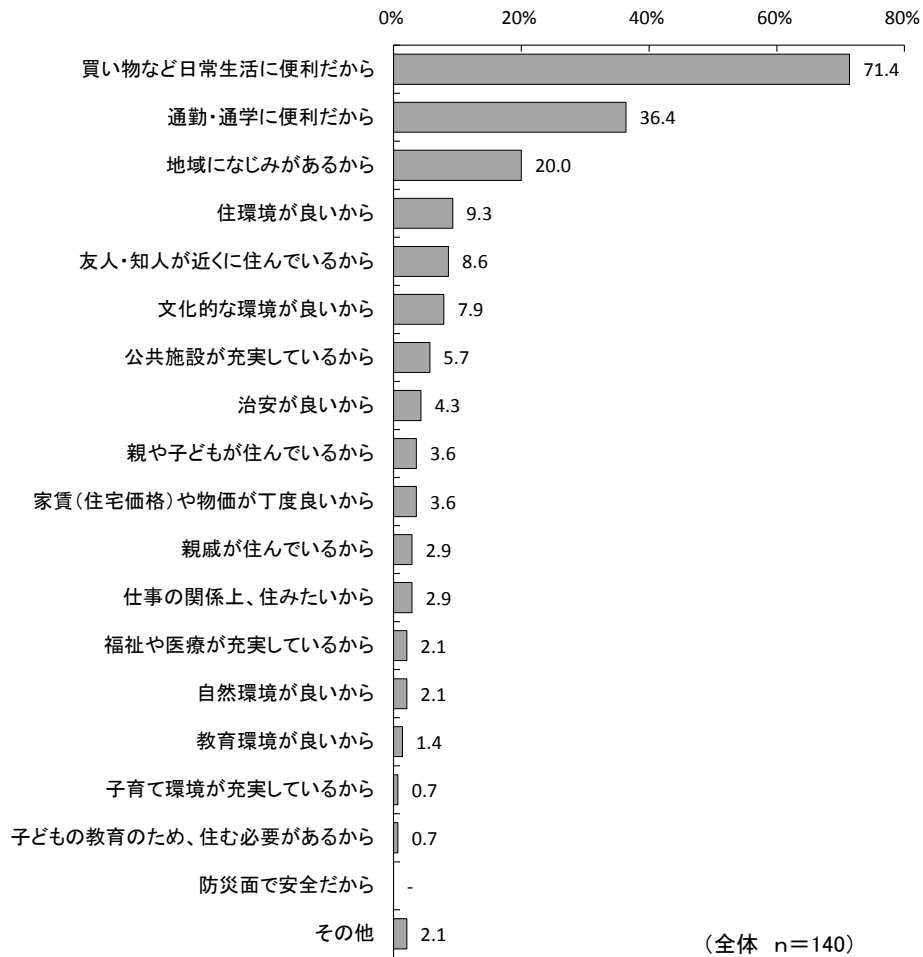
女性全体、若年女性においても「あまり思わない」が最も高くなっている。

■居住意向の有無（女性）

	思う	少し思う	わあ なま いり 思	思 わ な い
全体 N=500	17 (3.4)	123 (24.6)	218 (43.6)	142 (28.4)
女性全体 n=239	6 (2.5)	64 (26.8)	90 (37.7)	79 (33.1)
女性10～20代 n=53	3 (5.7)	14 (26.4)	16 (30.2)	20 (37.7)
女性30代 n=53	2 (3.8)	14 (26.4)	25 (47.2)	12 (22.6)

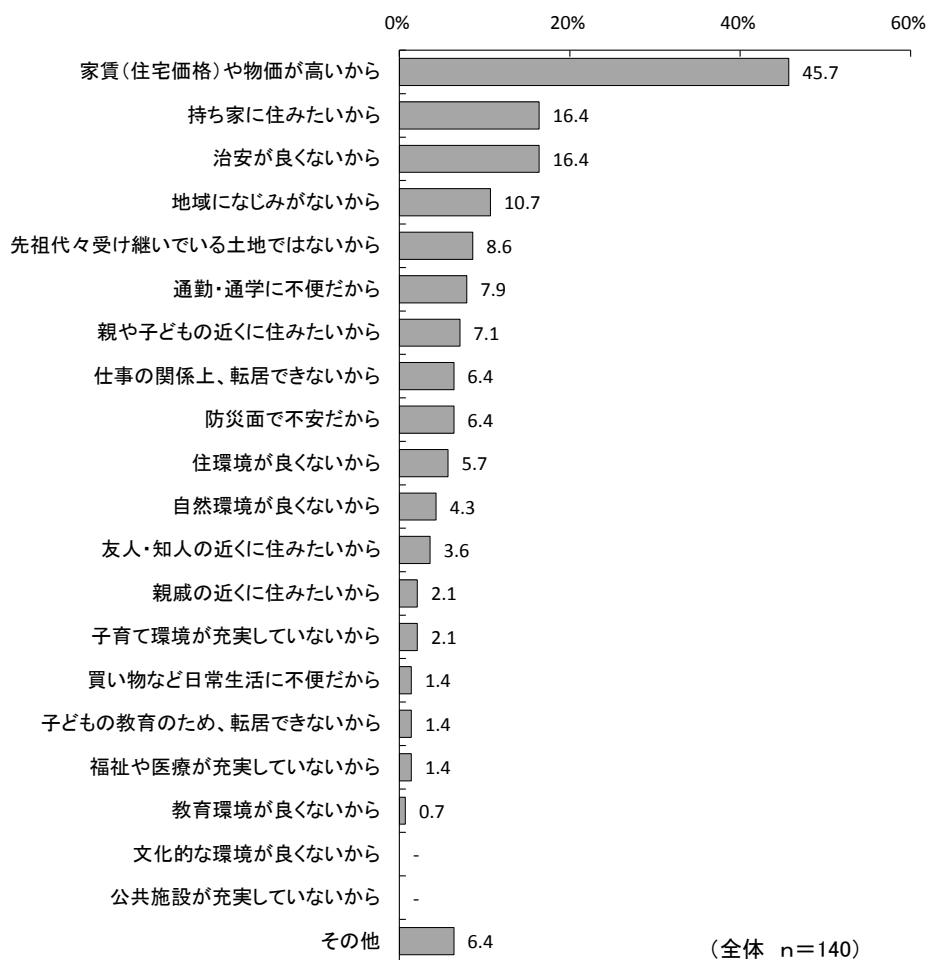
住みたいと“思う”理由は、「買い物など日常生活に便利だから」が最も高く71.4%、次いで「通勤・通学に便利だから」が36.4%、「地域になじみがあるから」が20.0%と続いている。

■住みたいと思う理由（あてはまるものすべて）



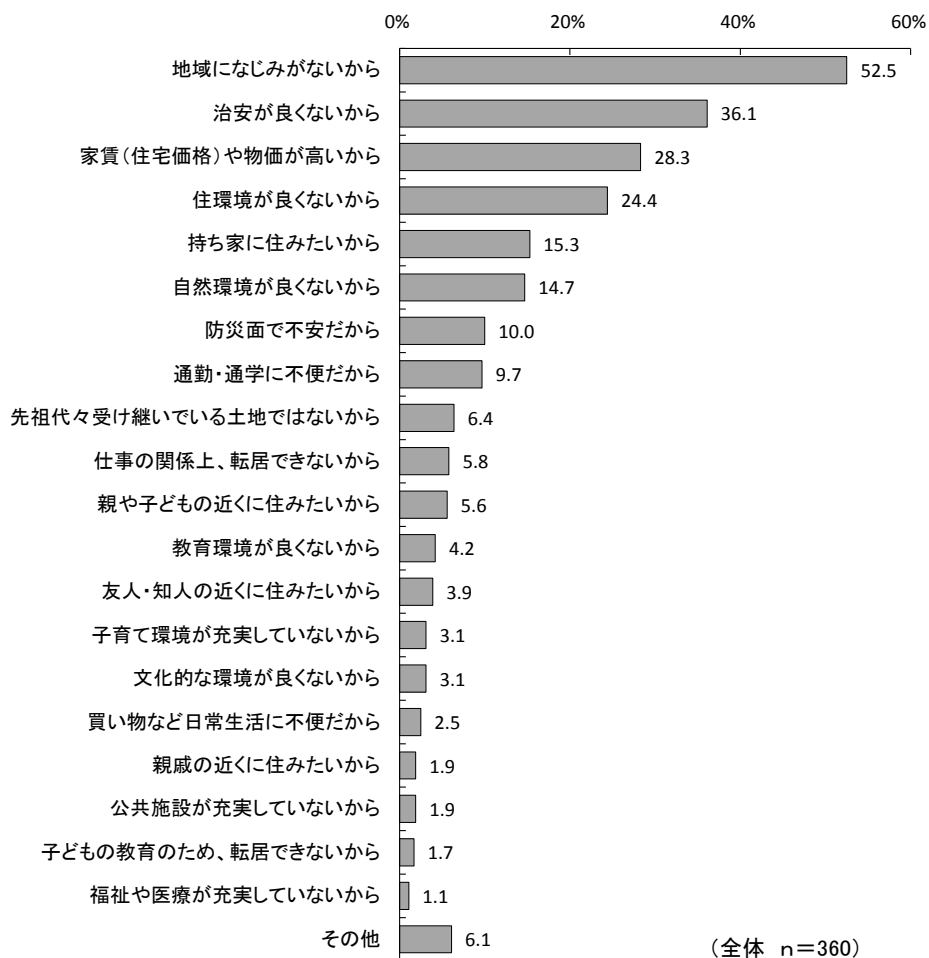
住みたいと“思う”が住むことができない理由は、「家賃（住宅価格）や物価が高いから」が最も高く 45.7%、次いで「持ち家に住みたいから」（16.4%）、「治安が良くないから」（16.4%）が同じ割合で続いている。

■住みたいが住むことができない理由（あてはまるものすべて）



住みたいと“思わない”理由は、「地域になじみがないから」が最も高く 52.5%、次いで「治安が良くないから」が 36.1%、「家賃（住宅価格）や物価が高いから」が 28.3%と続いている。

■住みたいと思わない理由（あてはまるものすべて）

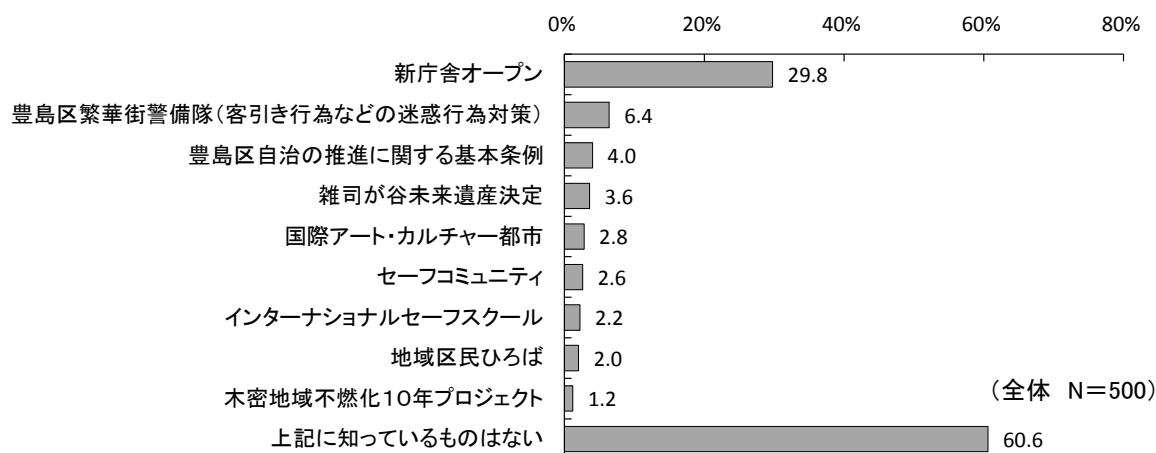


5. これからの豊島区のまちづくり

(1) 豊島区の施策の認知度

約3割が「新庁舎オープン」(29.8%)について知っているという回答している。その一方で「上記に知っているものはない」(60.6%)が約6割となっている。

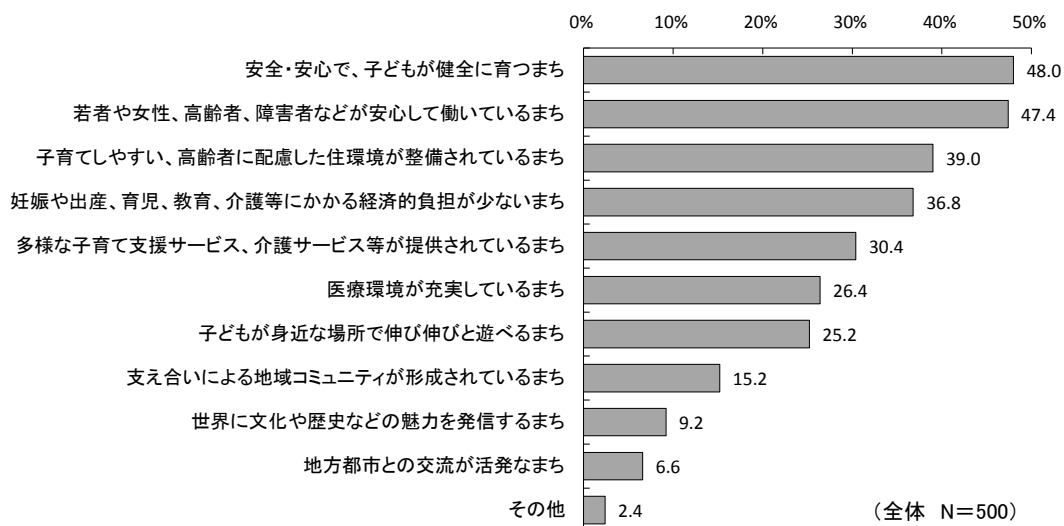
■豊島区の施策の認知度（あてはまるものすべて）



(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり

「安全・安心で、子どもが健全に育つまち」が48.0%で最も高く、次いで「若者や女性、高齢者、障害者などが安心して働いているまち」が同程度で47.4%、「子育てしやすい、高齢者に配慮した住環境が整備されているまち」が39.0%と続いている。

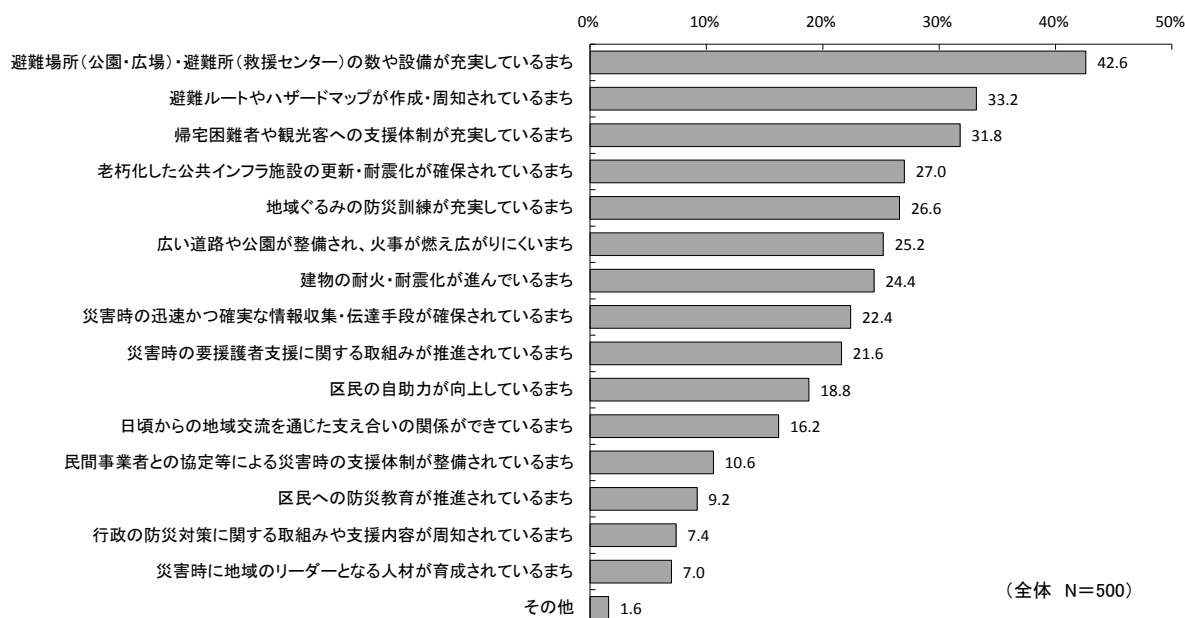
■人口減少社会や少子高齢化に向けた今後のまちづくり（5つまで）



(3) 首都直下地震に備えたまちづくり

「避難場所（公園・広場）・避難所（救援センター）の数や設備が充実しているまち」が42.6%で最も高く、次いで「避難ルートやハザードマップが作成・周知されているまち」が33.2%、「帰宅困難者や観光客への支援体制が充実しているまち」が31.8%と続いている。

■ 首都直下地震に備えたまちづくり（5つまで）



IV 比較分析

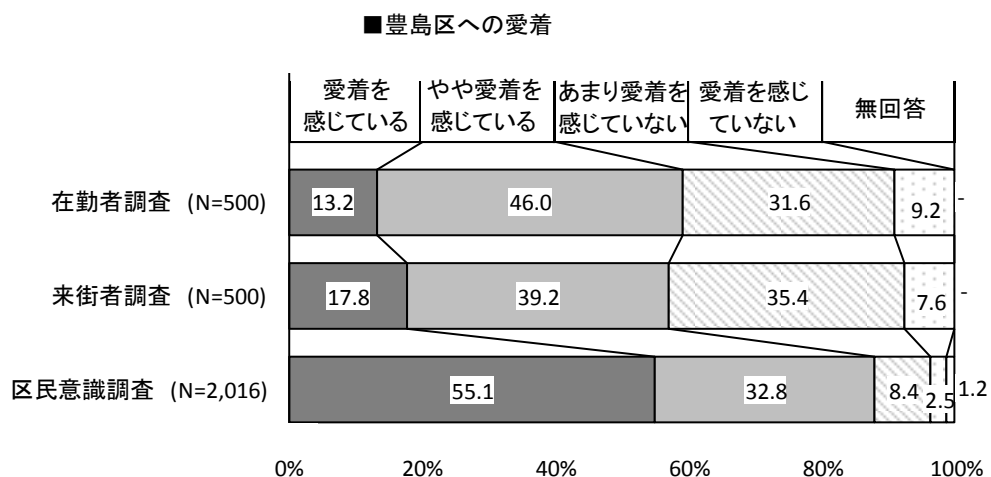
本章では、在勤者調査と来街者調査の比較、及び平成 26 年度に実施した区民意識調査と共通する設問との比較を行っている。

1. 豊島区への印象

(1) 豊島区への愛着

「愛着を感じている」は、『区民』が『在勤者』『来街者』よりも 40 ポイント程度高くなっている。

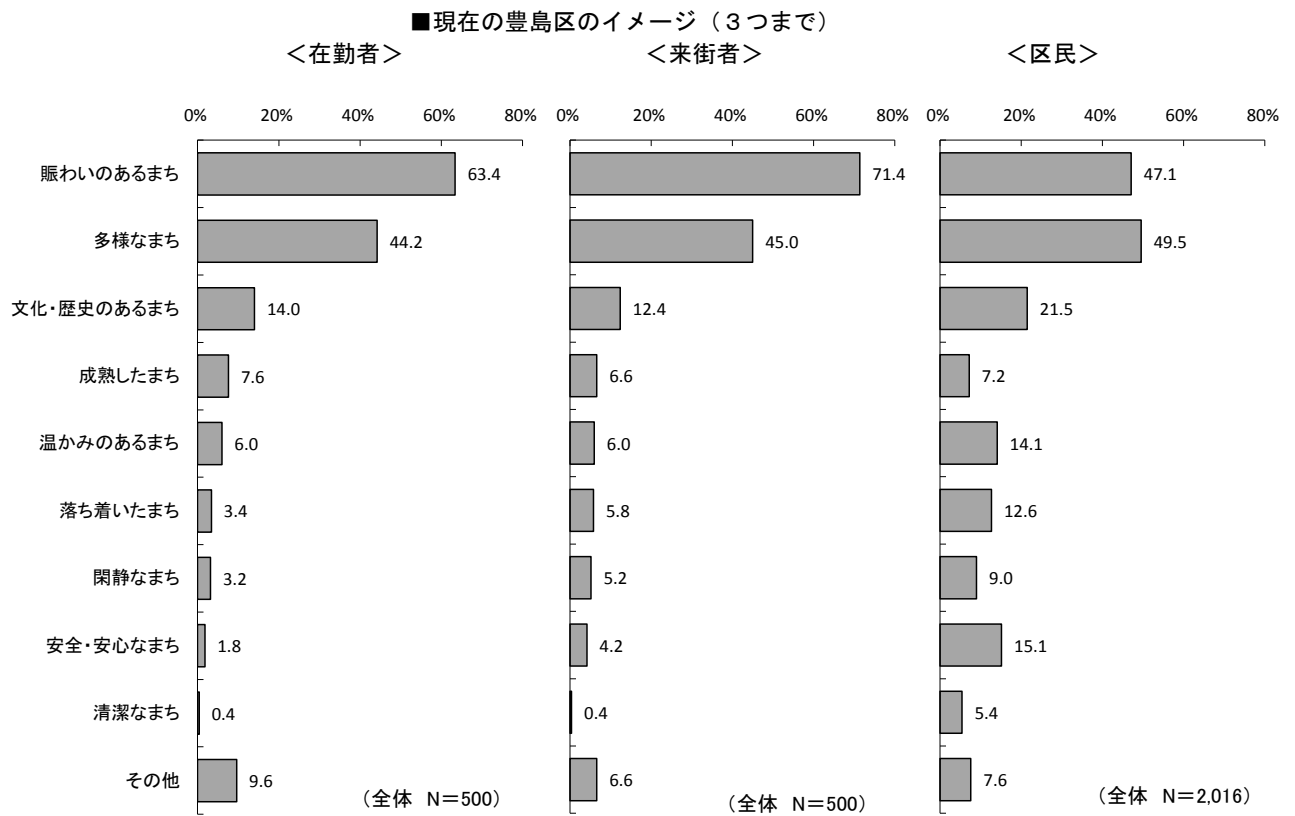
『在勤者』『来街者』では、「愛着を感じている」よりも「やや愛着を感じている」の方が高くなっているが、『区民』では、「やや愛着を感じている」よりも「愛着を感じている」の方が高くなっている。



※来街者調査は、それぞれ「親しみを感じている」「やや親しみを感じている」「あまり親しみを感じていない」「親しみを感じていない」で聞いている。

(2) 現在の豊島区のイメージ

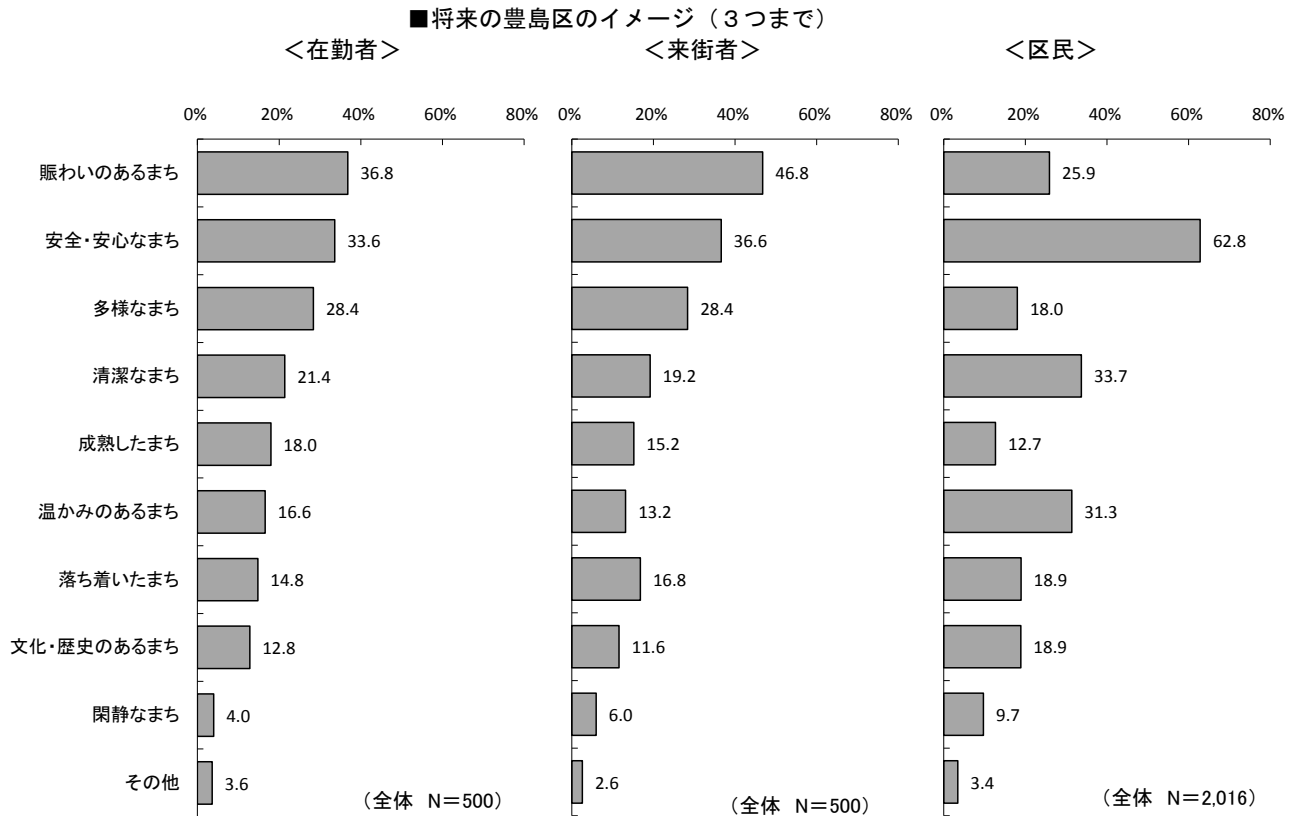
3つの調査ともに、「賑わいのあるまち」「多様なまち」が上位1、2位となっているが、「賑わいのあるまち」をみると、『在勤者』は15ポイント程度、『来街者』は25ポイント程度、『区民』よりも高くなっている。



(3) 望ましい将来（おおよそ10年後）の豊島区の「イメージ」

『在勤者』『来街者』で最も高くなっている「賑わいのあるまち」は、『区民』では上から4番目となっている。

『区民』で最も高い「安全・安心なまち」は、『在勤者』『来街者』よりも30ポイント程度高くなっている。

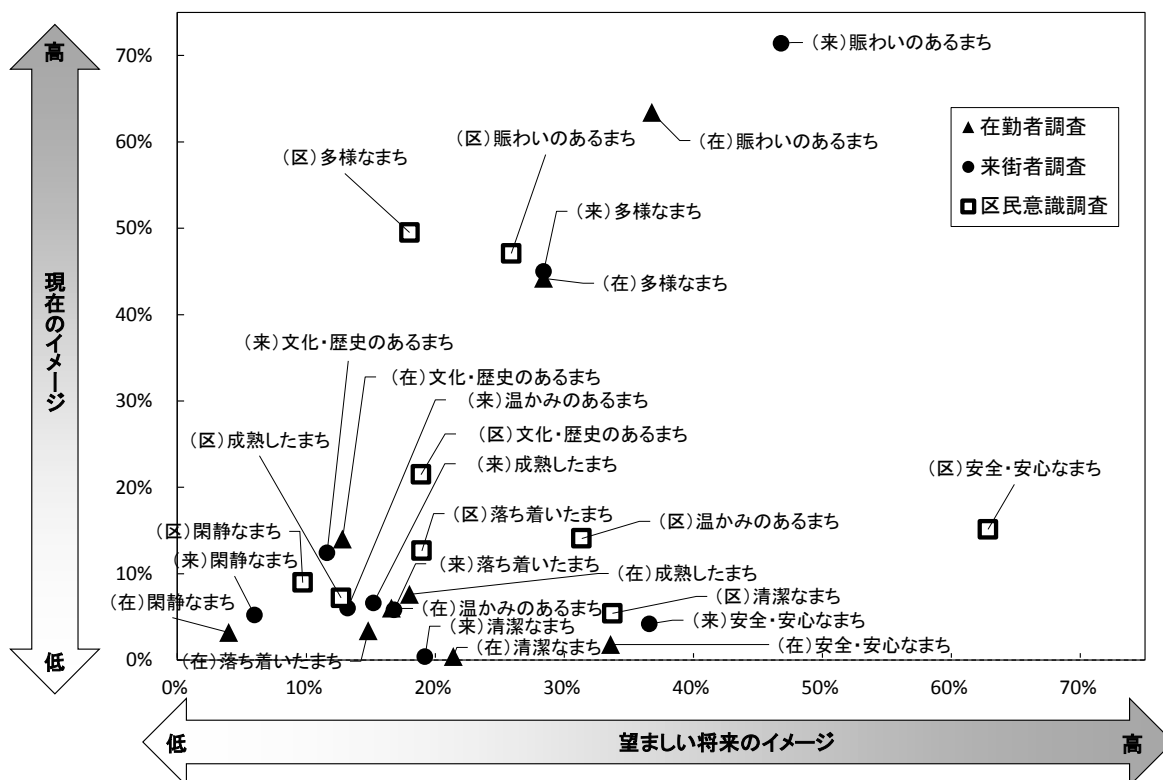


(4) 現在と将来のイメージのギャップ

3つの調査ともに「安全・安心なまち」についてギャップが生じているが、『在勤者』『来街者』よりも『区民』で大きなギャップが生じている。

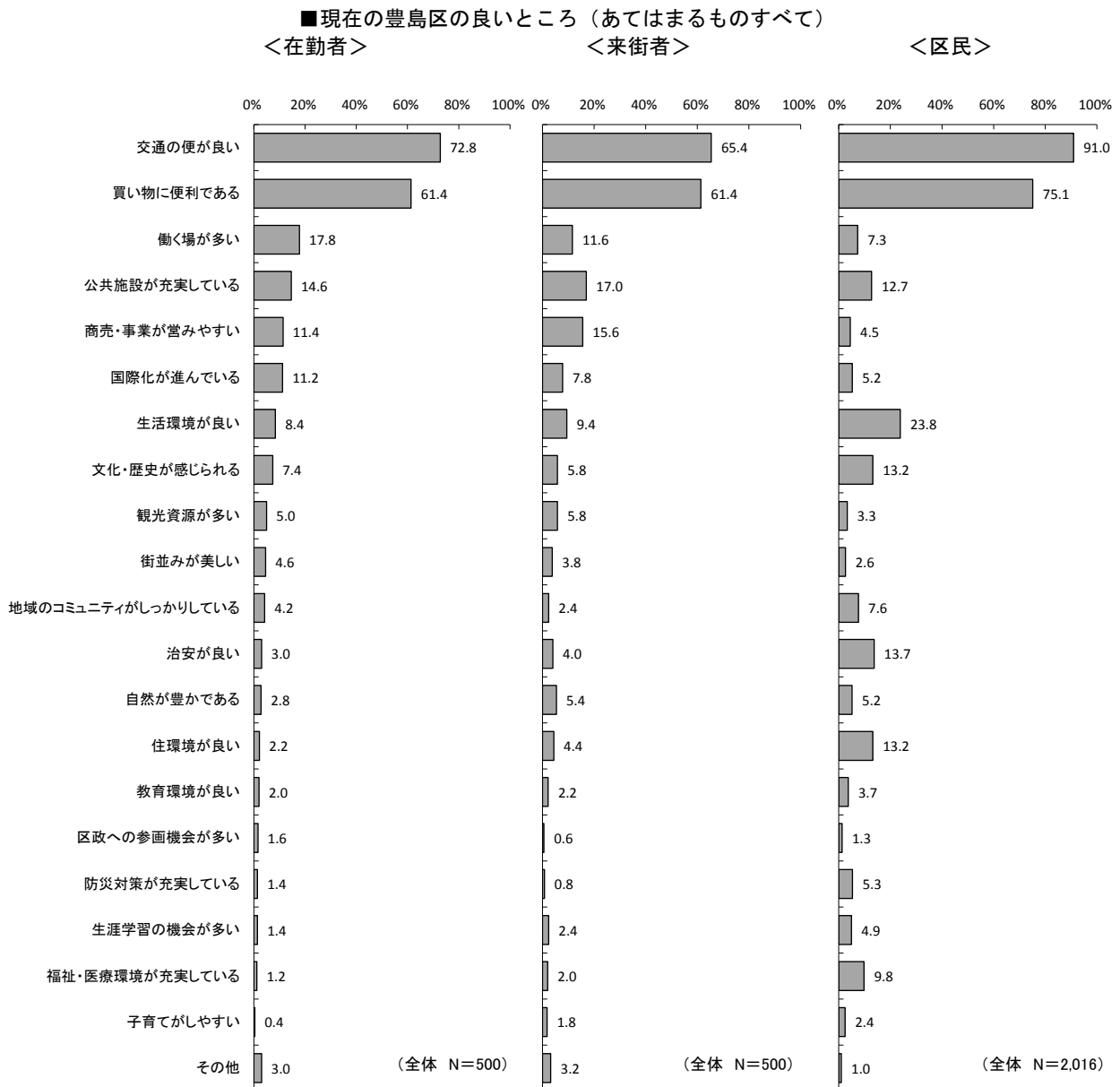
また、「賑わいのあるまち」については、『在勤者』『来街者』ともに『区民』よりも現在のイメージ、将来のイメージが高くなっている。

■豊島区の現在と将来のイメージのギャップ



(5) 豊島区の良いところ

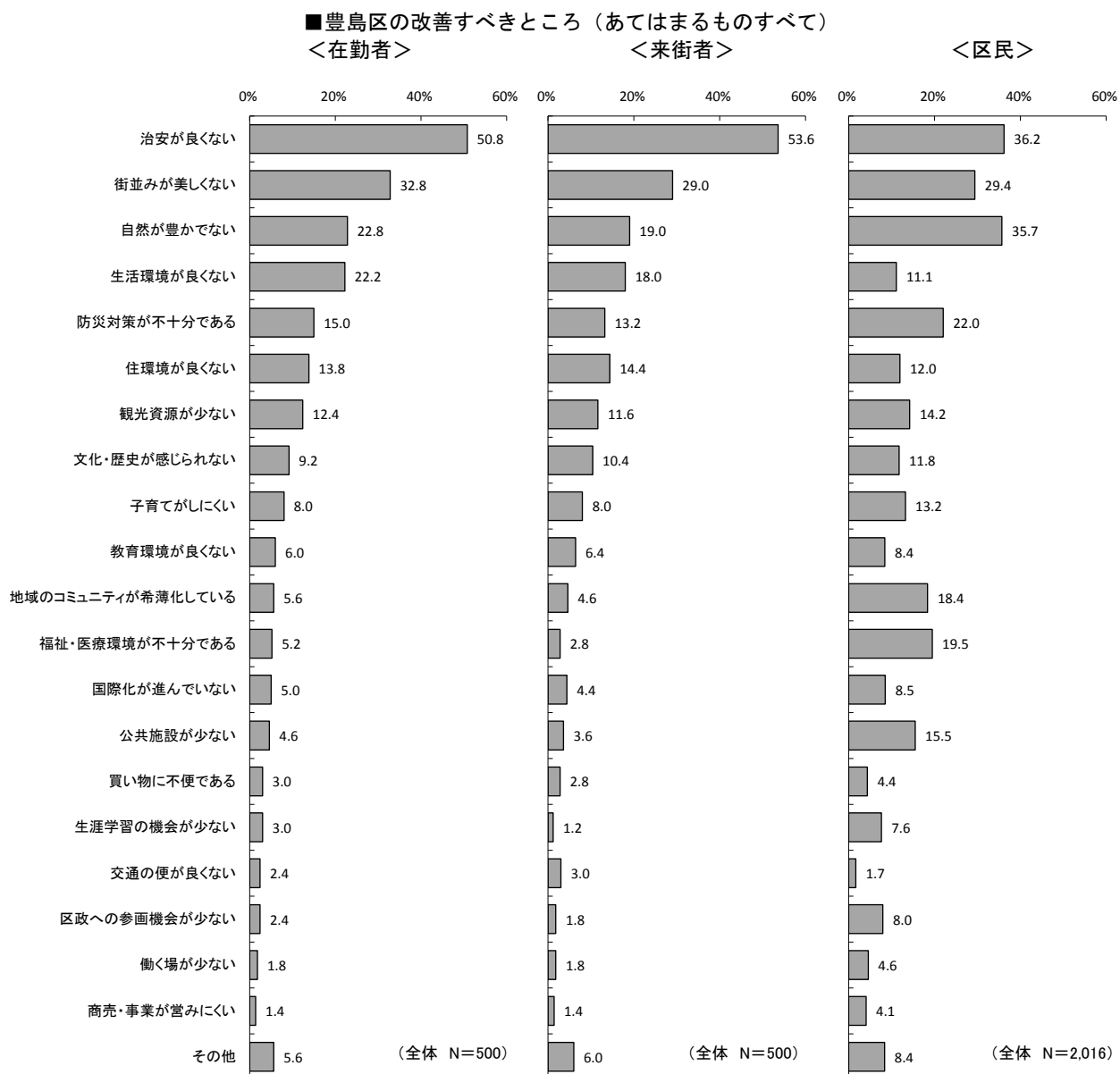
3つの調査ともに、「交通の便が良い」が最も高く、次いで「買い物に便利である」の順となっている。



(6) 豊島区の改善すべきところ

3つの調査ともに、上位1～3位の項目は同じとなっているが、「治安が良くない」は座『区民』と比較して、『在勤者』は15ポイント程度、『来街者』は20ポイント程度高くなっている。

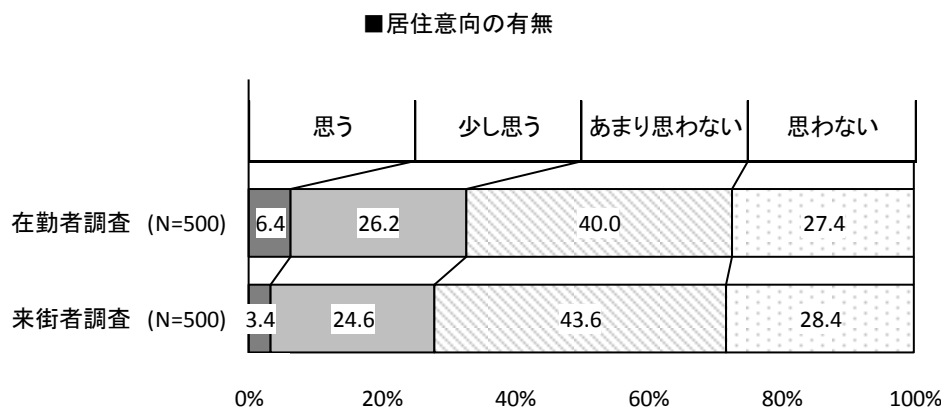
また、「自然が豊かでない」は『区民』が『在勤者』『来街者』よりも15ポイント程度高くなっている。



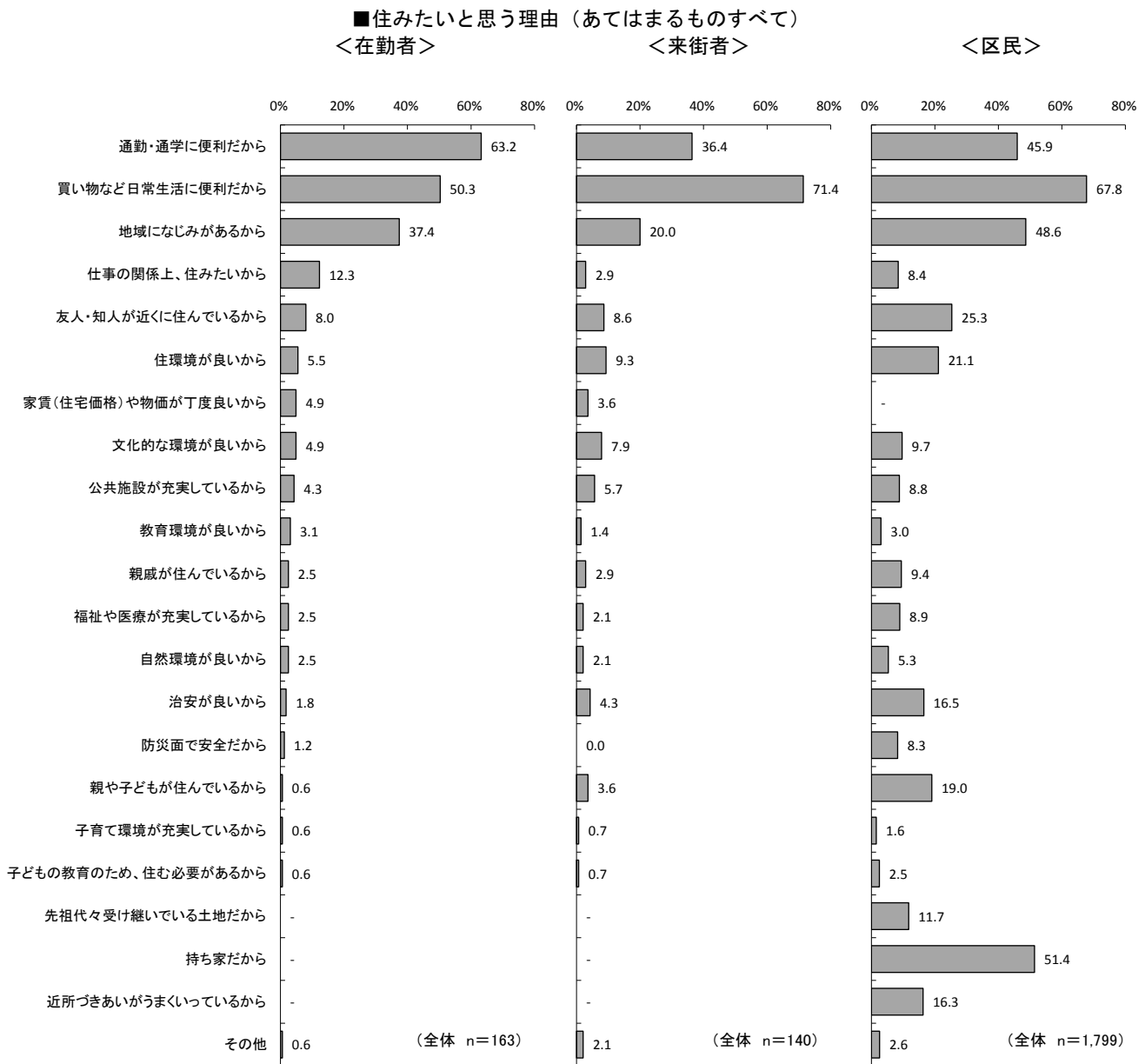
2. 豊島区での居住

(1) 居住意向の有無とその理由

『在勤者』『来街者』ともに「あまり思わない」が最も高く、次いで「思わない」の順となっている。



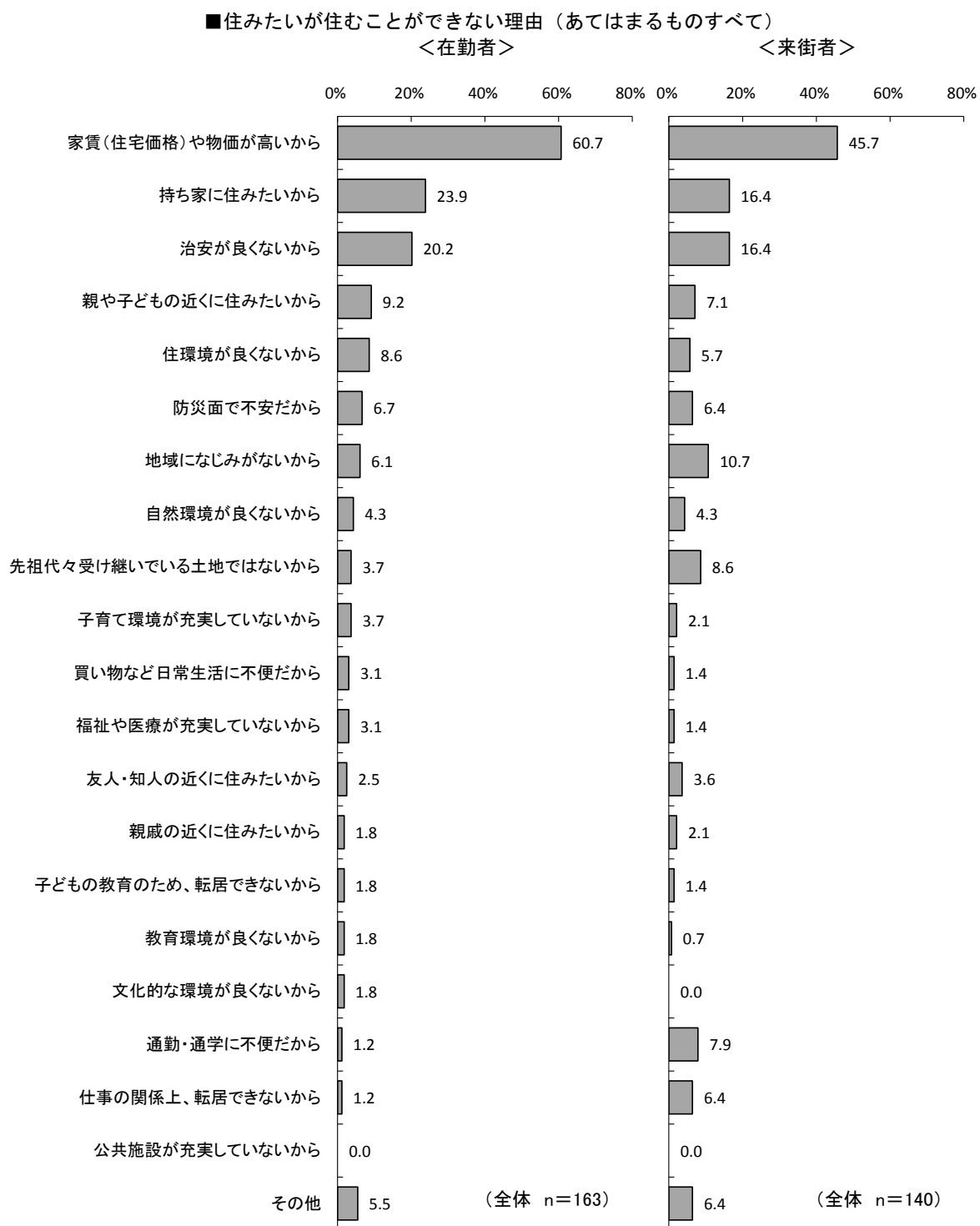
住みたいと“思う”理由をみると、『在勤者』では「通勤・通学に便利だから」が最も高く63.2%、『来街者』『区民』では「買い物など日常生活に便利だから」が最も高くそれぞれ71.4%、67.8%となっている。



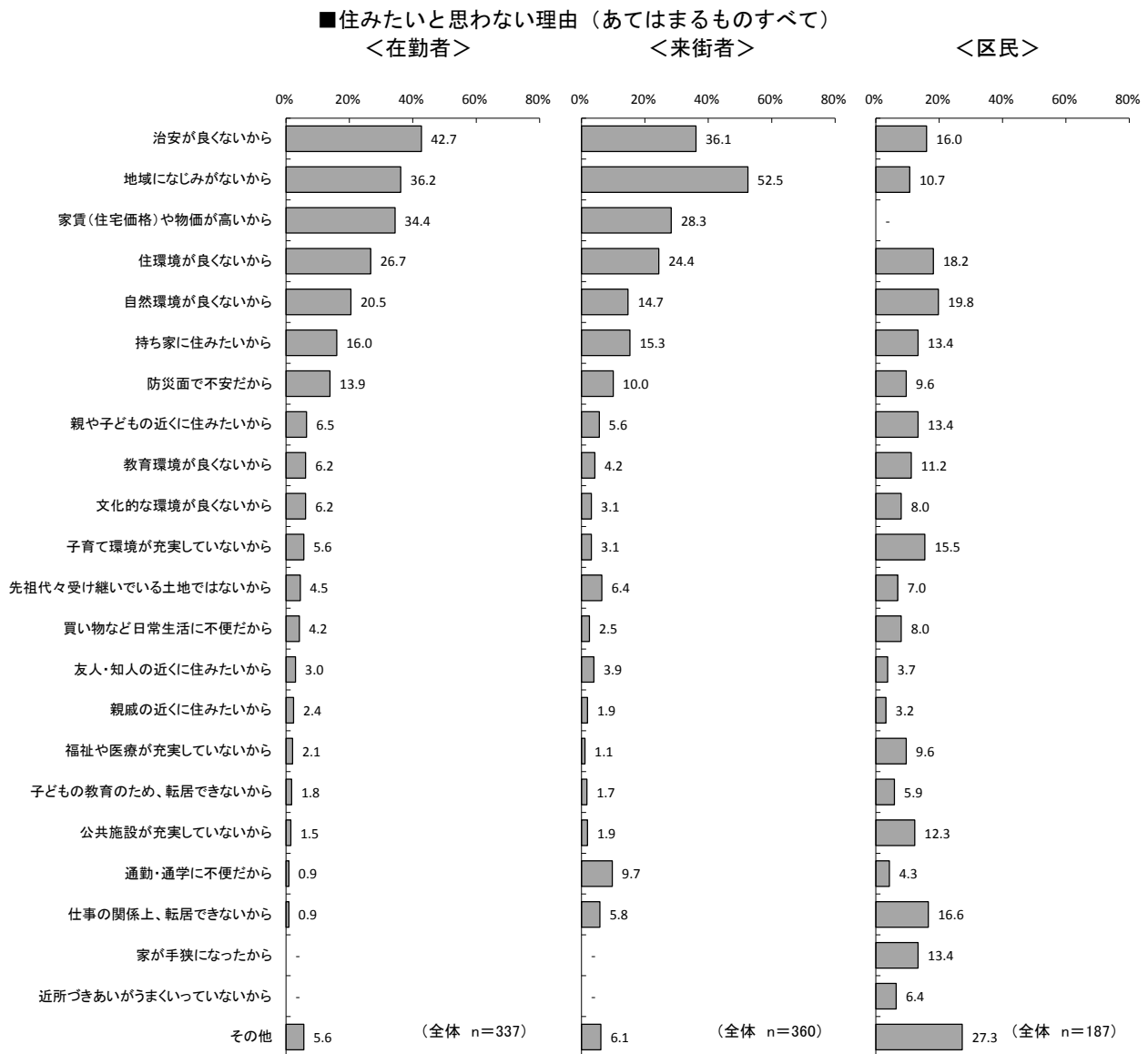
※在勤者調査及び来街者調査では、「先祖代々受け継いでいる土地だから」「持ち家だから」「近所づきあいがうまくいっているから」は聞いていない。また、区民意識調査では、「家賃(住宅価格)や物価がちょうど良いから」は聞いていない。

※区民意識調査では、「仕事の関係上、住みたいから」は「仕事の関係上、住む必要があるから」、「親戚が住んでいるから」は「親戚が近くに住んでいるから」、「親や子どもが住んでいるから」は「親や子どもと一緒に(近く)に住んでいるから」として聞いている。

住みたいと“思う”が住むことができない理由は、『在勤者』『来街者』ともに「家賃（住宅価格）や物価が高いから」が最も高くなっている。



住みたいと“思わない”理由は、『在勤者』では「治安が良くないから」が最も高く、『来街者』では「地域になじみがないから」が最も高くなっている。



※在勤者調査及び来街者調査では、「家が手狭になったから」「近所づきあいがうまくいっていないから」は聞いていない。また、区民意識調査では、「家賃（住宅価格）や物価が高いから」は聞いていない。

※区民意識調査では、「子どもの教育のため、転居できないから」は「子どもの教育のため、転居する必要があるから」、「仕事の関係上、転居できないから」は「仕事の関係上、転居する必要があるから」として聞いている。

3. 豊島区内での地域との関わり

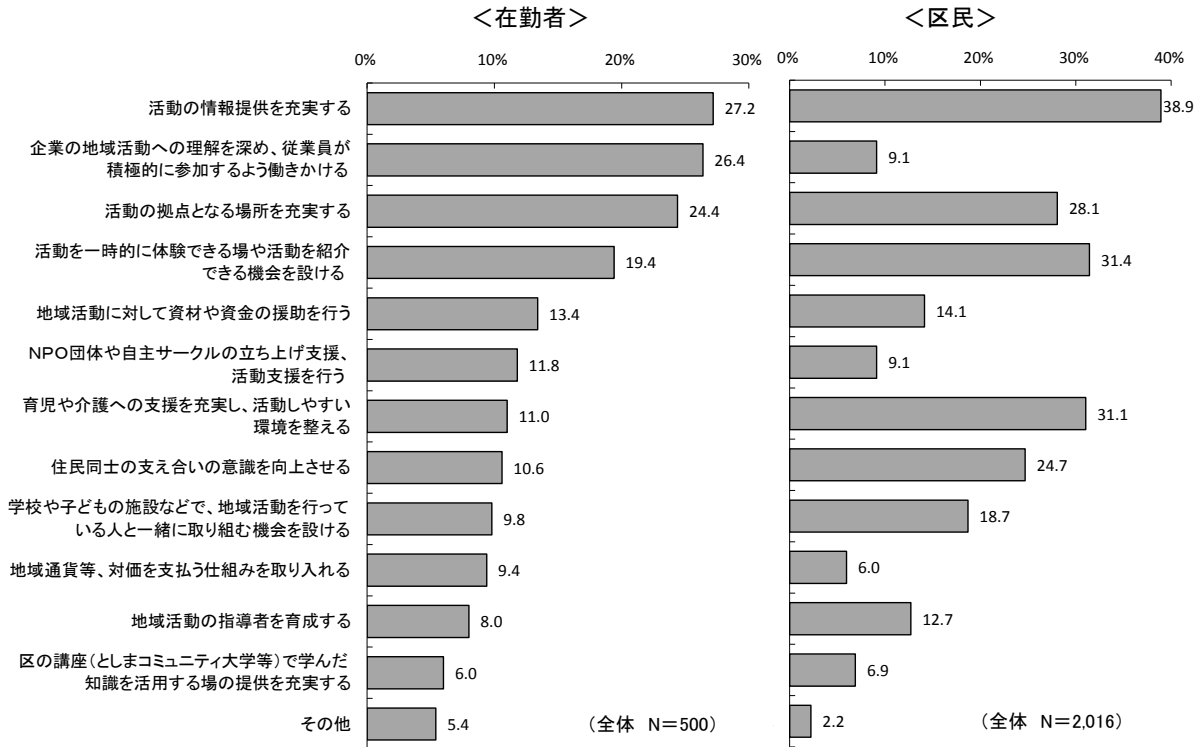
(1) 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策

『在勤者』『区民』ともに「活動の情報提供を充実する」が最も高くなっている。

「企業の地域活動への理解を深め、従業員が積極的に参加するよう働きかける」をみると、『在勤者』は『区民』の3倍程度となっている。

その一方で「活動を一時的に体験できる場や活動を紹介できる機会を設ける」「育児や介護への支援を充実し、活動しやすい環境を整える」「住民同士の支え合いの意識を向上させる」については、『区民』が『在勤者』よりも10～20ポイント程度高くなっている。

■ 豊島区在勤者が積極的に地域活動に参加するために必要な施策（3つまで）

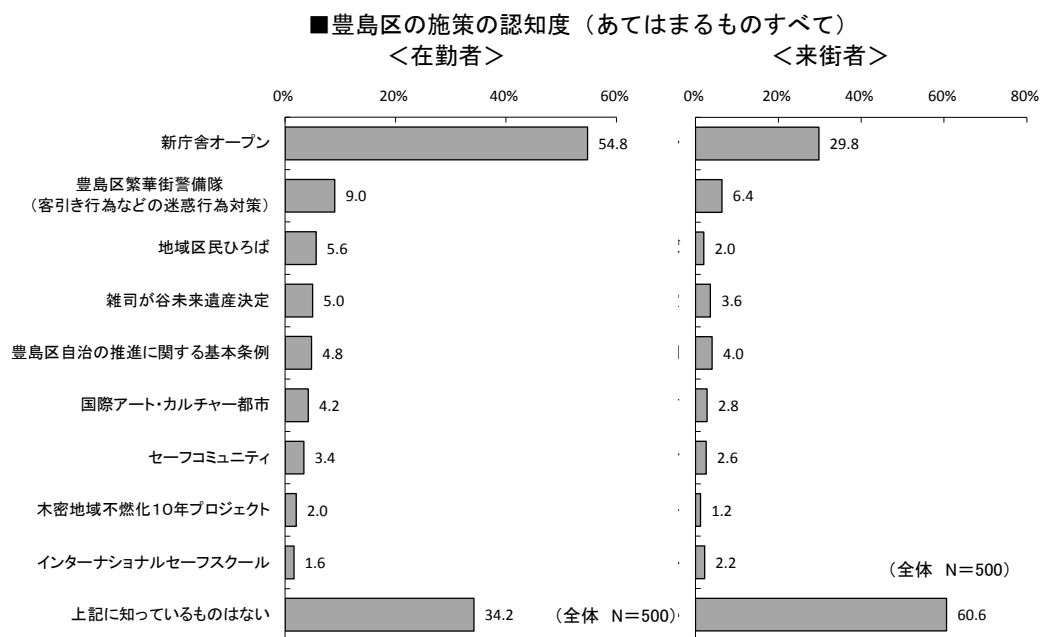


4. これからの豊島区のまちづくり

(1) 豊島区の施策の認知度

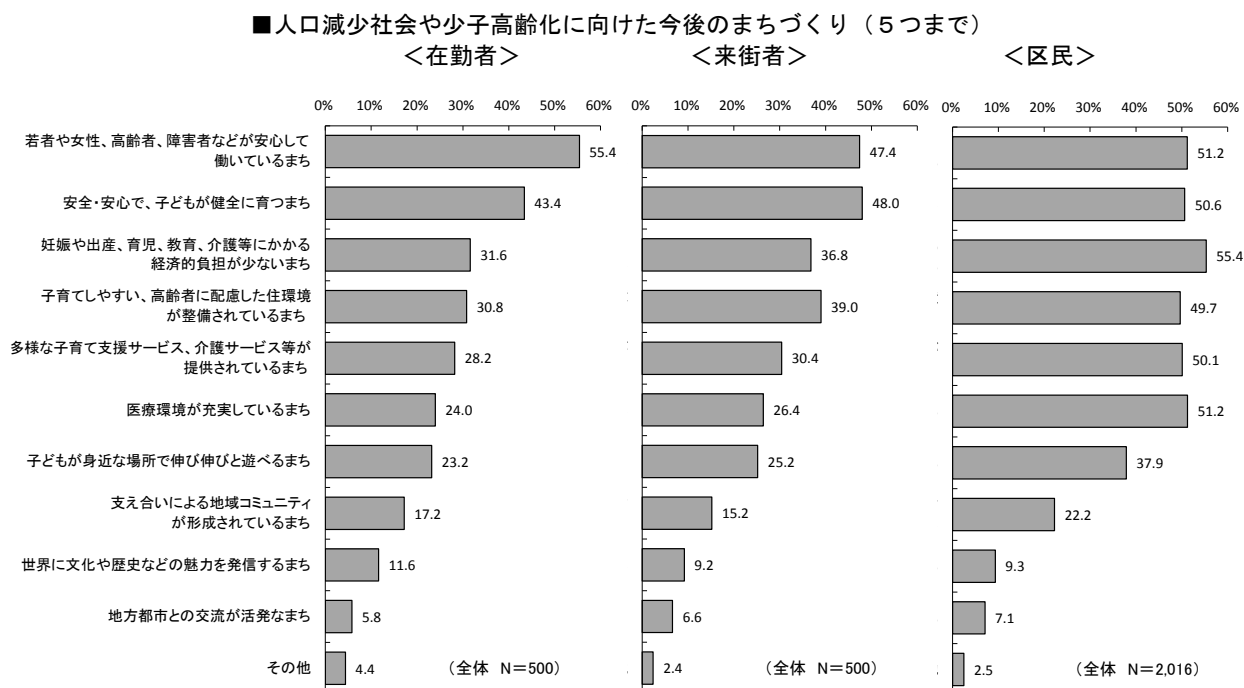
『在勤者』『来街者』ともに「新庁舎オープン」が最も高くなっており、『在勤者』は『来街者』の2倍近く高くなっている。

その一方で「上記に知っているものはない」は『在勤者』は『来街者』の半分程度となっている。



(2) 人口減少社会の到来や少子高齢化の進行への対応に向けた今後のまちづくり

「妊娠や出産、育児、教育、介護等にかかる経済的負担が少ないまち」「子育てしやすい、高齢者に配慮した住環境が整備されているまち」「多様な子育て支援サービス、介護サービス等が提供されているまち」「医療環境が充実しているまち」「子どもが身近な場所で伸び伸びと遊べるまち」について、『区民』は『在勤者』『来街者』より10～20ポイント程度高くなっている。

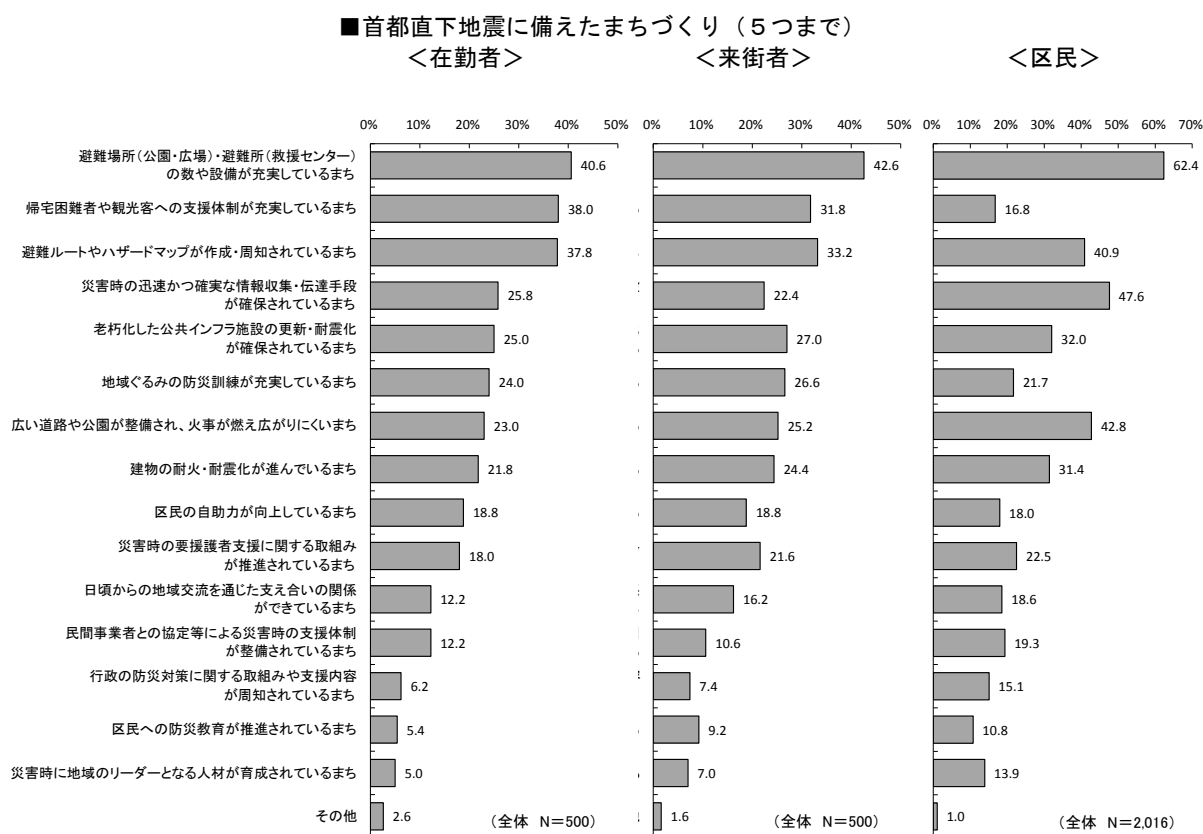


(3) 首都直下地震に備えたまちづくり

3つの調査とも「避難場所（公園・広場）・避難所（救援センター）の数や設備が充実しているまち」が最も高くなっている。

しかしながら、「帰宅困難者や観光客への支援体制が充実しているまち」をみると、『区民』では『在勤者』と『来街者』の半分程度と低くなっている。

その一方で、「災害時の迅速かつ確実な情報収集・伝達手段が確保されているまち」「広い道路や公園が整備され、火事が燃え広がりにくいまち」をみると、『区民』では『在勤者』と『来街者』の2倍程度高くなっている。



V 使用した調査票

○インターネット上における調査画面イメージ

豊島区の印象についてお伺いします

Q1

あなたは、豊島区に愛着を感じていますか。

- 愛着を感じている
- やや愛着を感じている
- あまり愛着を感じていない
- 愛着を感じていない

次へ

0 50 100(%)

○在勤者調査の設問

スクリーニング

SA 1 あなたの現在の居住地と、あなたがこれまでに住んだことのある自治体をお選びください。

- MA
- 1 千代田区
 - 2 中央区
 - 3 港区
 - 4 新宿区
 - 5 文京区
 - 6 台東区
 - 7 墨田区
 - 8 江東区
 - 9 品川区
 - 10 目黒区
 - 11 大田区
 - 12 世田谷区
 - 13 渋谷区
 - 14 中野区
 - 15 杉並区
 - 16 豊島区
 - 17 北区
 - 18 荒川区
 - 19 板橋区
 - 20 練馬区
 - 21 足立区
 - 22 葛飾区
 - 23 江戸川区
 - 24 東京都内(23区除く)
 - 25 神奈川県
 - 26 埼玉県
 - 27 千葉県
 - 28 その他

SA	2 あなたの現在の勤務地はどこですか。
	<ul style="list-style-type: none"> 1 千代田区 2 中央区 3 港区 4 新宿区 5 文京区 6 台東区 7 墨田区 8 江東区 9 品川区 10 目黒区 11 大田区 12 世田谷区 13 渋谷区 14 中野区 15 杉並区 16 豊島区 17 北区 18 荒川区 19 板橋区 20 練馬区 21 足立区 22 葛飾区 23 江戸川区 24 東京都内(23区除く) 25 神奈川県 26 埼玉県 27 千葉県 28 その他
SA	3 あなたの年齢について教えてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 1 18歳未満 2 18、19歳 3 20～24歳 4 25～29歳 5 30～34歳 6 35～39歳 7 40～44歳 8 45～49歳 9 50代 10 60代 11 70代以上 29 働いていない(学生含む)

基本属性

SA	F1.	あなたの性別をお答えください。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 男性 2 女性
SA	F2.	あなたの世帯構成について、お答えください。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 単身者 2 夫婦のみ 3 親と子(二世帯) 4 三世帯 5 その他
SA	F3.	あなたは結婚をしていますか。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 している 2 していない
数量	F4.	あなたにお子さんはいらっしゃいますか。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 子どもはいない 2 就学前(小学校に入る前)()人 3 小学生()人 4 中学生以上()人
SA	F5.	あなたの職業について、お答えください。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 自営業 2 勤め(全日・正規) 3 勤め(全日・非正規) 4 勤め(パートタイム) 5 その他
SA	F6.	勤務先の従業員数をお答えください。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 5人以下 2 6～50人以下 3 51～100人以下 4 101～300人以下 5 301人以上
SA	F7.	勤務先の業種をお答えください。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 建設業 2 製造業 3 情報通信 4 卸売・小売 5 金融・保険業 6 不動産業 7 飲食・宿泊業 8 医療・福祉 9 教育・学習支援 10 サービス業 11 その他(電気・ガス・熱供給・水道、運輸業、公務、農林漁業、複合サービス等)

SA	F8.	ご自宅から勤務場所への主な交通手段をお答えください。
		1 自転車 2 車 3 バス 4 電車 5 乗り物等は使わない(徒歩のみ) 6 その他
SA	F9.	ご自宅から勤務場所への通勤時間をお答えください。
		1 15分未満 2 15～30分 3 30～45分 4 45分～1時間 5 1時間～1時間30分 6 1時間30分～2時間 7 2時間以上
SA	F10.	勤務地の住所の町名をお答えください。
		1 駒込 2 巢鴨 3 西巣鴨 4 北大塚 5 南大塚 6 上池袋 7 東池袋 8 南池袋 9 西池袋 10 池袋 11 池袋本町 12 雑司が谷 13 高田 14 目白 15 南長崎 16 長崎 17 千早 18 要町 19 高松 20 千川

豊島区の印象についてお伺いします

SA	Q1.	あなたは、豊島区に愛着を感じていますか。
		1 愛着を感じている 2 やや愛着を感じている 3 あまり愛着を感じていない 4 愛着を感じていない
MA	Q2.	現在の豊島区の「イメージ」を表すとしたら、どのような表現がふさわしいと思いますか。(3つまで)
		1 賑わいのあるまち 2 閑静なまち 3 文化・歴史のあるまち 4 多様なまち 5 成熟したまち 6 温かみのあるまち 7 落ち着いたまち 8 安全・安心なまち 9 清潔なまち 10 その他
MA	Q3.	将来(おおそ10年後)の豊島区はどのような「イメージ」のまちになってほしいですか。(3つまで)
		1 賑わいのあるまち 2 閑静なまち 3 文化・歴史のあるまち 4 多様なまち 5 成熟したまち 6 温かみのあるまち 7 落ち着いたまち 8 安全・安心なまち 9 清潔なまち 10 その他
MA	Q4.	現在の豊島区の「良いところ」を挙げるとすれば、どのようなところだと思いますか。(いくつでも)
		1 生活環境が良い 2 街並みが美しい 3 交通の便が良い 4 買い物に便利である 5 公共施設が充実している 6 商売・事業が営みやすい 7 働く場が多い 8 子育てがしやすい 9 教育環境が良い 10 福祉・医療環境が充実している 11 治安が良い 12 防災対策が充実している 13 住環境が良い 14 自然が豊かである 15 地域のコミュニティがしっかりしている 16 区政への参画機会が多い 17 生涯学習の機会が多い 18 文化・歴史が感じられる 19 観光資源が多い 20 国際化が進んでいる 21 その他

MA Q5. 現在の豊島区の「改善すべきところ」を挙げるとすれば、どのようなところだと思いますか。(いくつでも)

- 1 生活環境が良くない
- 2 街並みが美しくない
- 3 交通の便が良くない
- 4 買い物に不便である
- 5 公共施設が少ない
- 6 商売・事業が営みにくい
- 7 働く場が少ない
- 8 子育てがしにくい
- 9 教育環境が良くない
- 10 福祉・医療環境が不十分である
- 11 治安が良くない
- 12 防災対策が不十分である
- 13 住環境が良くない
- 14 自然が豊かでない
- 15 地域のコミュニティが希薄化している
- 16 区政への参画機会が少ない
- 17 生涯学習の機会が少ない
- 18 文化・歴史が感じられない
- 19 観光資源が少ない
- 20 国際化が進んでいない
- 21 その他

豊島区での普段の行動について伺います

SA Q6. お仕事が始まる前や終わった後、食事や買い物等で豊島区内のどこか(お店や施設等)に立ち寄ることはありますか。

- 1 週に3回以上、立ち寄る
- 2 週に1～2回程度、立ち寄る
- 3 月に1～2回程度、立ち寄る
- 4 豊島区内で立ち寄ることはほとんどない

MA SQ6-1. 主に、どのような用事で立ち寄るのか、お答えください。(3つまで) 【Q6の1～3のみ】

- 1 飲食
- 2 買物
- 3 映画・演劇・音楽会等の鑑賞
- 4 レジャー・スポーツ
- 5 趣味や習い事
- 6 観光
- 7 病院
- 8 散歩
- 9 その他

SA Q7. お仕事以外で、豊島区を訪れることはありますか。

- 1 週に1回以上、仕事以外で訪れる
- 2 月に3回以上、仕事以外で訪れる
- 3 月に1～2回程度、仕事以外で訪れる
- 4 2～3ヶ月に1回程度、仕事以外で訪れる
- 5 仕事以外で訪れることはほとんどない

MA SQ7-1. 主に、どのような用事で訪れるのか、お答えください。(3つまで) 【Q7の1～4のみ】

- 1 飲食
- 2 買物
- 3 映画・演劇・音楽会等の鑑賞
- 4 レジャー・スポーツ
- 5 趣味や習い事
- 6 観光
- 7 病院
- 8 散歩
- 9 その他

MA Q8. 最近1年間で、次にあげる区の施設を利用したことがありますか。(いくつでも)※観劇や観戦なども「利用した」に含めてお答えください

- 1 庁舎(本庁舎、分庁舎、別館)
- 2 区民事務所
- 3 区民センター
- 4 生活産業プラザ
- 5 豊島公会堂
- 6 勤労福祉会館
- 7 地域区民ひろば
- 8 地域文化創造館
- 9 男女平等推進センター
- 10 障害者就労センター
- 11 区立公園
- 12 区民の森
- 13 児童遊園
- 14 目白庭園
- 15 舞台芸術交流センター(あうるすぽっと)
- 16 熊谷守一美術館
- 17 郷土資料館
- 18 図書館
- 19 体育館・スポーツセンター
- 20 野外運動施設
- 21 上記のどれも利用していない

豊島区での居住について伺います

SA Q9. 豊島区に住んでみたいと思いますか。

- 1 思う
- 2 少し思う
- 3 あまり思わない
- 4 思わない

MA SQ9-1. 住みたいと思う理由は何ですか。(いくつでも) 【Q9の1～2のみ】

- 1 地域になじみがあるから
- 2 親や子どもが住んでいるから
- 3 親戚が住んでいるから
- 4 友人・知人が近くに住んでいるから
- 5 買い物など日常生活に便利だから
- 6 家賃(住宅価格)や物価が丁度良いから
- 7 通勤・通学に便利だから
- 8 仕事の関係上、住みたいから
- 9 子育て環境が充実しているから
- 10 子どもの教育のため、住む必要があるから
- 11 教育環境が良いから
- 12 文化的な環境が良いから
- 13 福祉や医療が充実しているから
- 14 住環境が良いから
- 15 自然環境が良いから
- 16 治安が良いから
- 17 防災面で安全だから
- 18 公共施設が充実しているから
- 19 その他

MA SQ9-2. 住みたいけれど住めない理由は何ですか。(いくつでも) 【Q9の1～2のみ】

- 1 地域になじみがないから
- 2 先祖代々受け継いでいる土地ではないから
- 3 持ち家に住みたいから
- 4 親や子どもの近くに住みたいから
- 5 親戚の近くに住みたいから
- 6 友人・知人の近くに住みたいから
- 7 買い物など日常生活に不便だから
- 8 家賃(住宅価格)や物価が高いから
- 9 通勤・通学に不便だから
- 10 仕事の関係上、転居できないから
- 11 子育て環境が充実していないから
- 12 子どもの教育のため、転居できないから
- 13 教育環境が良くないから
- 14 文化的な環境が良くないから
- 15 福祉や医療が充実していないから
- 16 住環境が良くないから
- 17 自然環境が良くないから
- 18 治安が良くないから
- 19 防災面で不安だから
- 20 公共施設が充実していないから
- 21 その他

MA SQ9-3. 住みたいと思わない理由は何ですか。(いくつでも) 【Q9の3～4のみ】

- 1 地域になじみがないから
- 2 先祖代々受け継いでいる土地ではないから
- 3 持ち家に住みたいから
- 4 親や子どもの近くに住みたいから
- 5 親戚の近くに住みたいから
- 6 友人・知人の近くに住みたいから
- 7 買い物など日常生活に不便だから
- 8 家賃(住宅価格)や物価が高いから
- 9 通勤・通学に不便だから
- 10 仕事の関係上、転居できないから
- 11 子育て環境が充実していないから
- 12 子どもの教育のため、転居できないから
- 13 教育環境が良くないから
- 14 文化的な環境が良くないから
- 15 福祉や医療が充実していないから
- 16 住環境が良くないから
- 17 自然環境が良くないから
- 18 治安が良くないから
- 19 防災面で不安だから
- 20 公共施設が充実していないから
- 21 その他

豊島区での地域との関わりについてお伺いします

SA Q10. あなたは、ご自身が勤務している地域(豊島区)での地域貢献活動に興味・関心がありますか。

- 1 勤め先の社会貢献活動の一環としてなら、興味・関心がある
- 2 個人的に興味・関心がある
- 3 興味・関心はあまりない
- 4 興味・関心はない

MA SQ10-1. あなたが地域活動(豊島区)に参加する場合、興味・関心のある分野をお答えください。(いくつでも) 【Q10の1～2のみ】

- 1 町会・自治会、子ども会などの活動支援
- 2 高齢者や障害者の見守り活動や生活支援
- 3 子育て支援活動や子どもの見守り
- 4 地域での清掃活動
- 5 地域でのスポーツや文化(祭り、イベント)、学習に関する活動支援
- 6 地域での防犯・防災活動
- 7 外国人との交流活動への支援
- 8 教育機関との協働事業
- 9 商店街等との協働事業
- 10 その他

MA Q11. 豊島区内の企業に勤務している人が、積極的に地域活動に参加できるようになるためには、豊島区はどのようなことを行えばよいと思いますか。
(特に重要だと思うもの3つまで)

- 1 NPO団体や自主サークルの立ち上げ支援、活動支援を行う
- 2 活動の拠点となる場所を充実する
- 3 活動を一時的に体験できる場や活動を紹介できる機会を設ける
- 4 学校や子どもの施設などで、地域活動を行っている人と一緒に取り組む機会を設ける
- 5 住民同士の支え合いの意識を向上させる
- 6 活動の情報提供を充実する
- 7 地域活動に対して資材や資金の援助を行う
- 8 地域通貨等、対価を支払う仕組みを取り入れる
- 9 育児や介護への支援を充実し、活動しやすい環境を整える
- 10 区の講座(としまコミュニティ大学等)で学んだ知識を活用する場の提供を充実する
- 11 地域活動の指導者を育成する
- 12 企業の地域活動への理解を深め、従業員が積極的に参加するよう働きかける
- 13 その他

これからの豊島区のまちづくりについてお伺いします

MA Q12. 次にあげる豊島区の施策について、知っているものをお答えください。(いくつでも)

- 1 豊島区自治の推進に関する基本条例
- 2 セーフコミュニティ
- 3 インターナショナルセーフスクール
- 4 国際アート・カルチャー都市
- 5 地域区民ひろば
- 6 雑司が谷未来遺産決定
- 7 豊島区繁華街警備隊(客引き行為などの迷惑行為対策)
- 8 木密地域不燃化10年プロジェクト
- 9 新庁舎オープン
- 10 上記に知っているものはない

MA Q13. 人口減少社会の到来や少子高齢化が一層進む中で、豊島区はどのようなまちづくりを進めていけばよいと思いますか。
(特に重要だと思うもの5つまで)

- 1 若者や女性、高齢者、障害者などが安心して働いているまち
- 2 妊娠や出産、育児、教育、介護等にかかる経済的負担が少ないまち
- 3 多様な子育て支援サービス、介護サービス等が提供されているまち
- 4 子育てしやすい、高齢者に配慮した住環境が整備されているまち
- 5 支え合いによる地域コミュニティが形成されているまち
- 6 子どもが身近な場所で伸び伸びと遊べるまち
- 7 医療環境が充実しているまち
- 8 安全・安心で、子どもが健全に育つまち
- 9 地方都市との交流が活発なまち
- 10 世界に文化や歴史などの魅力を発信するまち
- 11 その他

MA Q14. 切迫性が指摘される首都直下地震に備えて、豊島区はどのようなまちづくりを進めていけばよいと思いますか。
(特に重要だと思うもの5つまで)

- 1 区民の自助力が向上しているまち
- 2 地域ぐるみの防災訓練が充実しているまち
- 3 災害時の要援護者支援に関する取組みが推進されているまち
- 4 日頃からの地域交流を通じた支え合いの関係ができていくまち
- 5 避難場所(公園・広場)・避難所(救援センター)の数や設備が充実しているまち
- 6 避難ルートやハザードマップが作成・周知されているまち
- 7 災害時の迅速かつ確実な情報収集・伝達手段が確保されているまち
- 8 災害時に地域のリーダーとなる人材が育成されているまち
- 9 帰宅困難者や観光客への支援体制が充実しているまち
- 10 民間事業者との協定等による災害時の支援体制が整備されているまち
- 11 区民への防災教育が推進されているまち
- 12 行政の防災対策に関する取組みや支援内容が周知されているまち
- 13 老朽化した公共インフラ施設の更新・耐震化が確保されているまち
- 14 建物の耐火・耐震化が進んでいるまち
- 15 広い道路や公園が整備され、火事が燃え広がりにくいまち
- 16 その他

FA Q15. これからの豊島区のまちづくりについて、ご意見やご要望があれば、ご自由にお書きください。

○来街者調査の設問

スクリーニング

SA	1	あなたの現在の居住地と、あなたがこれまでに住んだことのある自治体をお選びください。
MA		1 千代田区 2 中央区 3 港区 4 新宿区 5 文京区 6 台東区 7 墨田区 8 江東区 9 品川区 10 目黒区 11 大田区 12 世田谷区 13 渋谷区 14 中野区 15 杉並区 16 豊島区 17 北区 18 荒川区 19 板橋区 20 練馬区 21 足立区 22 葛飾区 23 江戸川区 24 東京都内(23区除く) 25 神奈川県 26 埼玉県 27 千葉県 28 その他
SA	2	最近、豊島区を訪れたことはありますか。
		1 最近1カ月以内に訪れた 2 最近1年以内に訪れた 3 最近2～3年以内に訪れた 4 最近(4年以上)は訪れていない 5 訪れたことはない
SA	3	あなたの、現在の勤務地をお答えください。
		1 千代田区 2 中央区 3 港区 4 新宿区 5 文京区 6 台東区 7 墨田区 8 江東区 9 品川区 10 目黒区 11 大田区 12 世田谷区 13 渋谷区 14 中野区 15 杉並区 16 豊島区 17 北区 18 荒川区 19 板橋区 20 練馬区 21 足立区 22 葛飾区 23 江戸川区 24 東京都内(23区除く) 25 神奈川県 26 埼玉県 27 千葉県 28 その他 29 働いていない
SA	4	あなたの年齢について教えてください。
		1 18歳未満 2 18、19歳 3 20～24歳 4 25～29歳 5 30～34歳 6 35～39歳 7 40～44歳 8 45～49歳 9 50代 10 60代 11 70代以上

基本属性

SA	F1.	あなたの性別をお答えください。
		1 男性 2 女性

SA	F2.	あなたの世帯構成について、お答えください。 1 単身者 2 夫婦のみ 3 親と子(二世帯) 4 三世帯 5 その他
SA	F3.	あなたは結婚をしていますか。 1 している 2 していない
数量	F4.	あなたにお子さんはいらっしゃいますか。 1 子どもはいない 2 就学前(小学校に入る前)()人 3 小学生()人 4 中学生以上()人
SA	F5.	あなたの職業について、お答えください。 1 自営業 2 勤め(全日・正規) 3 勤め(全日・非正規) 4 勤め(パートタイム) 5 専業主婦(主夫) 6 学生 7 無職 8 その他
SA	F6.	ご自宅から豊島区に訪れる際の主な交通手段をお答えください。 1 自転車 2 車 3 バス 4 電車 5 乗り物等は使わない(徒歩のみ) 6 その他
SA	F7.	ご自宅から豊島区(主に訪れる場所)までの所要時間をお答えください。 1 15分未満 2 15～30分 3 30～45分 4 45分～1時間 5 1時間～1時間30分 6 1時間30分～2時間 7 2時間以上
豊島区の印象についてお伺いします		
SA	Q1.	あなたは、豊島区に親しみを感じていますか。 1 親しみを感じている 2 やや親しみを感じている 3 あまり親しみを感じていない 4 親しみを感じていない
MA	Q2.	現在の豊島区の「イメージ」を表すとしたら、どのような表現がふさわしいと思いますか。(3つまで) 1 賑わいのあるまち 2 閑静なまち 3 文化・歴史のあるまち 4 多様なまち 5 成熟したまち 6 温かみのあるまち 7 落ち着いたまち 8 安全・安心なまち 9 清潔なまち 10 その他
MA	Q3.	将来(おおよそ10年後)の豊島区はどのような「イメージ」のまちになってほしいですか。(3つまで) 1 賑わいのあるまち 2 閑静なまち 3 文化・歴史のあるまち 4 多様なまち 5 成熟したまち 6 温かみのあるまち 7 落ち着いたまち 8 安全・安心なまち 9 清潔なまち 10 その他
MA	Q4.	現在の豊島区の「良いところ」を挙げるとすれば、どのようなところだと思いますか。(いくつでも) 1 生活環境が良い 2 街並みが美しい 3 交通の便が良い 4 買い物に便利である 5 公共施設が充実している 6 商売・事業が営みやすい 7 働く場が多い 8 子育てがしやすい 9 教育環境が良い 10 福祉・医療環境が充実している 11 治安が良い 12 防災対策が充実している 13 住環境が良い 14 自然が豊かである 15 地域のコミュニティがしっかりしている 16 区政への参画機会が多い 17 生涯学習の機会が多い 18 文化・歴史が感じられる 19 観光資源が多い 20 国際化が進んでいる 21 その他

MA Q5. 現在の豊島区の「改善すべきところ」を挙げるとすれば、どのようなところだと思いますか。(いくつでも)

- 1 生活環境が良くない
- 2 街並みが美しくない
- 3 交通の便が良くない
- 4 買い物に不便である
- 5 公共施設が少ない
- 6 商売・事業が営みにくい
- 7 働く場が少ない
- 8 子育てがしにくい
- 9 教育環境が良くない
- 10 福祉・医療環境が不十分である
- 11 治安が良くない
- 12 防災対策が不十分である
- 13 住環境が良くない
- 14 自然が豊かでない
- 15 地域のコミュニティが希薄化している
- 16 区政への参画機会が少ない
- 17 生涯学習の機会が少ない
- 18 文化・歴史が感じられない
- 19 観光資源が少ない
- 20 国際化が進んでいない
- 21 その他

豊島区に訪問時の行動について伺います

MA Q6. 主に、どのような用事で訪れるのか、お答えください。(3つまで)

- 1 飲食
- 2 買物
- 3 映画・演劇・音楽会等の鑑賞
- 4 レジャー・スポーツ
- 5 趣味や習い事
- 6 観光
- 7 病院
- 8 散歩
- 9 仕事・通学・塾
- 10 親類・知人訪問
- 11 その他

MA Q7. 主に、どなたと一緒に訪れるのか、お答えください。(3つまで)

- 1 配偶者
- 2 親または子
- 3 家族
- 4 兄弟姉妹
- 5 親戚
- 6 友人
- 7 趣味関係の人
- 8 仕事関係の人
- 9 一人
- 10 その他

SA Q8. 豊島区での滞在時間はどのくらいが多いですか。

- 1 30分以内
- 2 1時間以内
- 3 半日
- 4 1日
- 5 1泊
- 6 2泊以上

MA Q9. 豊島区内で充実してほしい施設やサービスをお答えください。(いくつでも)

- 1 観光案内所/道案内所
- 2 観光ガイドや通訳等のボランティア
- 3 観光案内や道のサイン、地図
- 4 貸し自転車
- 5 レンタカー
- 6 宿泊施設
- 7 休憩所
- 8 公衆トイレ
- 9 飲食店
- 10 公園
- 11 映画館・劇場等
- 12 娯楽施設
- 13 商業施設
- 14 その他

FA Q10. よく訪れる場所をご記入ください。

豊島区での居住について伺います

SA Q11. 豊島区に住んでみたいと思いますか。

- 1 思う
- 2 少し思う
- 3 あまり思わない
- 4 思わない

MA SQ11-1. 住みたいと思う理由は何ですか。(いくつでも)【Q11の1～2のみ】

- 1 地域になじみがあるから
- 2 親や子どもが住んでいるから
- 3 親戚が住んでいるから
- 4 友人・知人が近くに住んでいるから
- 5 買い物など日常生活に便利だから
- 6 家賃(住宅価格)や物価が丁度良いから
- 7 通勤・通学に便利だから
- 8 仕事の関係上、住みたいから
- 9 子育て環境が充実しているから
- 10 子どもの教育のため、住む必要があるから
- 11 教育環境が良いから
- 12 文化的な環境が良いから
- 13 福祉や医療が充実しているから
- 14 住環境が良いから
- 15 自然環境が良いから
- 16 治安が良いから
- 17 防災面で安全だから
- 18 公共施設が充実しているから
- 19 その他

MA SQ11-2. 住みたいけれど住めない理由は何ですか。(いくつでも)【Q11の1～2のみ】

- 1 地域になじみがないから
- 2 先祖代々受け継いでいる土地ではないから
- 3 持ち家に住みたいから
- 4 親や子どもの近くに住みたいから
- 5 親戚の近くに住みたいから
- 6 友人・知人の近くに住みたいから
- 7 買い物など日常生活に不便だから
- 8 家賃(住宅価格)や物価が高いから
- 9 通勤・通学に不便だから
- 10 仕事の関係上、転居できないから
- 11 子育て環境が充実していないから
- 12 子どもの教育のため、転居できないから
- 13 教育環境が良くないから
- 14 文化的な環境が良くないから
- 15 福祉や医療が充実していないから
- 16 住環境が良くないから
- 17 自然環境が良くないから
- 18 治安が良くないから
- 19 防災面で不安だから
- 20 公共施設が充実していないから
- 21 その他

MA SQ11-3. 住みたいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)【Q11の3～4のみ】

- 1 地域になじみがないから
- 2 先祖代々受け継いでいる土地ではないから
- 3 持ち家に住みたいから
- 4 親や子どもの近くに住みたいから
- 5 親戚の近くに住みたいから
- 6 友人・知人の近くに住みたいから
- 7 買い物など日常生活に不便だから
- 8 家賃(住宅価格)や物価が高いから
- 9 通勤・通学に不便だから
- 10 仕事の関係上、転居できないから
- 11 子育て環境が充実していないから
- 12 子どもの教育のため、転居できないから
- 13 教育環境が良くないから
- 14 文化的な環境が良くないから
- 15 福祉や医療が充実していないから
- 16 住環境が良くないから
- 17 自然環境が良くないから
- 18 治安が良くないから
- 19 防災面で不安だから
- 20 公共施設が充実していないから
- 21 その他

これからの豊島区のまちづくりについてお伺いします

MA Q12. 次にあげる豊島区の施策について、知っているものをお答えください。(いくつでも)

- 1 豊島区自治の推進に関する基本条例
- 2 セーフコミュニティ
- 3 インターナショナルセーフスクール
- 4 国際アート・カルチャー都市
- 5 地域区民ひろば
- 6 雑司が谷未来遺産決定
- 7 豊島区繁華街警備隊(客引き行為などの迷惑行為対策)
- 8 木密地域不燃化10年プロジェクト
- 9 新庁舎オープン
- 10 上記に知っているものはない

MA Q13. 人口減少社会の到来や少子高齢化が一層進む中で、豊島区はどのようなまちづくりを進めていけばよいと思いますか。
(特に重要だと思うもの5つまで)

- 1 若者や女性、高齢者、障害者などが安心して働いているまち
- 2 妊娠や出産、育児、教育、介護等にかかる経済的負担が少ないまち
- 3 多様な子育て支援サービス、介護サービス等が提供されているまち
- 4 子育てしやすい、高齢者に配慮した住環境が整備されているまち
- 5 支え合いによる地域コミュニティが形成されているまち
- 6 子どもが身近な場所で伸び伸びと遊べるまち
- 7 医療環境が充実しているまち
- 8 安全・安心で、子どもが健全に育つまち
- 9 地方都市との交流が活発なまち
- 10 世界に文化や歴史などの魅力を発信するまち
- 11 その他

MA Q14. 切迫性が指摘される首都直下地震に備えて、豊島区はどのようなまちづくりを進めていけばよいと思いますか。
(特に重要だと思うもの5つまで)

- 1 区民の自助力が向上しているまち
- 2 地域ぐるみの防災訓練が充実しているまち
- 3 災害時の要援護者支援に関する取組みが推進されているまち
- 4 日頃からの地域交流を通じた支え合いの関係ができていくまち
- 5 避難場所(公園・広場)・避難所(救援センター)の数や設備が充実しているまち
- 6 避難ルートやハザードマップが作成・周知されているまち
- 7 災害時の迅速かつ確実な情報収集・伝達手段が確保されているまち
- 8 災害時に地域のリーダーとなる人材が育成されているまち
- 9 帰宅困難者や観光客への支援体制が充実しているまち
- 10 民間事業者との協定等による災害時の支援体制が整備されているまち
- 11 区民への防災教育が推進されているまち
- 12 行政の防災対策に関する取組みや支援内容が周知されているまち
- 13 老朽化した公共インフラ施設の更新・耐震化が確保されているまち
- 14 建物の耐火・耐震化が進んでいるまち
- 15 広い道路や公園が整備され、火事が燃え広がりにくいまち
- 16 その他

FA Q15. これからの豊島区のまちづくりについて、ご意見やご要望があれば、ご自由にお書きください。